

県人とふるさと山梨を結ぶ情報誌

# 富士の国

2023.  
新春号  
No.676

新年の挨拶 会長 所長

幸せ実感!知事とふるさとを語る会

山梨県町村会並びに山梨県人会連合会との意見交換会(エッジ会)

ドクター望月の山梨トリビア

Linkage Interview 篠原 尚之 氏

トピックスやまなし<山梨県のページ>

スタートアップする若者たち

新春のお慶びを申し上げます

「富士の国」の話題から

Party & Information

連合会の動き

連合会だより



県人・県民200万人の総力結集!

# シケージ200

正月恒例の梯子乗り(県庁前庭)  
写真提供:やまなし観光推進機構

# 富士の国

## CONTENTS

- 04 迎春のご挨拶 山梨県人会連合会会長 清水喜彦
- 05 新春を迎えて 山梨東京事務所長 前島齊
- 06 幸せ実感!知事とふるさとを語る会
- 10 山梨県町村会並びに山梨県人会連合会との意見交換会(エッジ会)
- 12 ドクター望月の山梨トリビア②
- 14 Linkage Interview 篠原 尚之 氏
- 18 トピックスやまなし<山梨県のページ>
- 23 がんばれ!ヴァンフォーレ甲府!
- 24 **新連載** スタートアップする若者たち ~山梨から未来を創る~
- 26 新春のお慶びを申し上げます
- 31 クイーンビーズを応援しよう
- 32 「富士の国」の話題から
- 35 クリーンファイターズ山梨を応援しよう!
- 36 Party & Information  
在京山梨政経懇話会 / 首都圏甲府会 / 天皇杯決勝応援イベント  
甲府南高校東京同窓会 / 山梨共修社
- 42 連合会の動き
- 46 連合会だより

# 新 パーフェクト サントリービール



\*食品表示  
基準による



ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。妊娠中や授乳期の飲酒はやめましょう。  
お酒はなによりも適量です。のんだあとはリサイクル。① **ビール** サントリー(株)

# SUNTORY

# 新春を迎えて



新年明けましておめでとうございます。

山梨県人会連合会の会員の皆様におかれましては、輝かしい令和5年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より清水会長をはじめ、会員の皆様の長きにわたる精力的・献身的な活動が、ふるさと山梨の発展に大きく寄与しておりますことに、深甚なる敬意と、感謝の意を表します。

さて、県では新型コロナ発生当初から、県民の命と経済が両立できる「超感染症社会」の構築を目指し、全国に先駆けて、「やまなしグリーン・ゾーン構想」という実行戦略を打ち出しました。「医療提供体制の整備」と「検査体制の拡充」を土台に据えた本県発の「グリーン・ゾーン認証制度」は、今や第三者認証の名の下に全国に普及し、評価されています。

県土の交通強靱化については、一昨年8月に中部横断自動車道の山梨・静岡間が全線開通し、沿線地域において、新たな企業立地が進み、物流拠点設置への優位性が高まるとともに、製造業の売上高が4割増加するなど、地域経済に対する開業効果は確実に発揮されています。

未開通の長坂～八千穂間の北部区間をはじめとする広域道路ネットワークの更なる整備は、物流や人流のクロスポイントとしての本県の進化を後押しするものと考えています。

また、本県産業の牽引役である「水素・燃料電池関連産業」については、研究開発拠点の集積や、P2Gシステムの技術開発が進み、再生可能エネルギー電力からグリーン水素を製造する「やまなしモデルP2Gシステム」は、カーボンニュートラル社会の実現に向けた技術として、国内外からの関心も高く、既に県内外の大手企業の工場で導入が決定しています。加えて、我が国を代表する燃料電池の研究・評価機関であるFC-Cubicが、近く、甲府市の米倉山に移転することが予定されています。

更に、県産果実の輸出拡大を積極的に進め、令和2年に初めて輸出額が10億円を突破し、令和3年には17億6千万円に増加したところであり、モモとブドウを合わせた輸出額17億5千万円は主要産地の県の中でもトップとなりました。令和元年から令和3年の間の輸出量は183%増、輸出額は195%増と大きく躍進し、成長産業化の歩みを進めています。

教育面では、未来の山梨を支える子どもたちがいかなる家庭環境にあっても、その子の可能性を最大限に伸ばせる教育を提供するため、全国に先駆けて小学校1・2年生への25人学級の導入を実現しました。

このように、本県は、自らの可能性を信じ、進んで挑戦し、全国に対して価値を提供する存在へと変貌を遂げ、「全国トップランナーの矜持」を持つようになりました。

山梨県では、コロナ禍にあっても多くの芽が生まれ、力強く育っています。ここまで大切に育ててきた数多くの成長、発展、進化の芽を、更に育て上げ、真に県民一人ひとりの生活が向上し、豊かさを実感できる「豊かさ共創社会」の実現を目指して取り組んで参ります。

それには、県民の皆様はもとより、首都圏にお住いの本県にゆかりのある皆様のお知恵とお力が必要不可欠であります。ふるさと山梨の更なる前進に向け、皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、山梨県人会連合会の益々のご発展と、会員の皆様のこの1年のご多幸を心からご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

山梨県東京事務所長 前島 斉

# 迎春のご挨拶



山梨県人会連合会の皆様、並びに山梨県関係者の皆様、明けましておめでとうございます。平素から当会の活動に対し格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年令和4年を振り返りますと、ロシアのウクライナ侵攻に始まり、エネルギー危機、急激な円安、これらに伴う著しい消費者物価の上昇、第7次・第8次と続いた新型コロナウイルスの蔓延等、厳しい一年であったかと思えます。

しかし、一方で明るい話題も多くありました。何と云っても、サッカーでの飛躍です。11月から12月にかけてのサッカーワールドカップカタール大会における日本代表の活躍は目を見張るものがありました。何とドイツ、スペインと世界的強豪を連破しました。決勝トーナメントでは、残念ながら前回準優勝のクロアチアにPK戦の末敗れはしたものの、大健闘であったと思います。これには日本国内の喜びは当然として、世界中のサッカーファンが日本の実力を認識することになりました。まだまだサッカーにおいて日本は発展途上であり、もっともっと成長・活躍が期待できるという自信に繋がったと思います。

故郷山梨のサッカー界においても素晴らしい出来事がありました。なんとヴァンフォーレ甲府の天皇杯での優勝です。5試合連続のジャイアントキリングの末、山梨に天皇杯をもたらしてくれました。私も決勝戦は家族全員で日産スタジアムに応援に駆け付けました。多くの山梨県人会の皆様、県民の皆様が応援に駆け付けて頂きました。まるで小説の筋書きのような試合展開で、優勝決定の瞬間は天にも昇る「天下制覇」の一瞬でした。

「禍福は糾える縄の如し」とはよく言ったものです。良い事ばかりが続くはずはありませんが、逆に悪い事ばかりが続く訳でもありません。令和4年は少し厳しい一年でありましたが、今年5年は必ず良い一年になると信じています。

故郷山梨は、今大きな発展を目指して色々な事にチャレンジし始めています。新しい産業としての観光業や農業の確立、水素の利用、また交通網やIT環境を含めたインフラの整備等頑張っています。我々県人会連合会としても、一層故郷山梨と歩調を合わせて発展に寄与して行きたいと考えております。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

最後に、故郷山梨の益々の発展と、皆様のご健康とご多幸を祈念させていただきます。

山梨県人会連合会 会長 清水 喜彦

令和4年度  
「幸せ実感!知事とふるさとを語る会」開催



長崎幸太郎知事



清水喜彦会長



令和4年度  
「幸せ実感!知事とふるさとを語る会」開催  
「コロナ禍の下、3年振りに単独開催 230人が参集し交流を深める」  
長崎幸太郎知事が4年間の実績と成果・今後の展望を披露

令和4年11月2日午後6時から新宿京王プラザホテルにおいて、3年振りの単独開催となる「令和4年度 幸せ実感!知事とふるさとを語る会」が開催され、山梨ゆかりの県人230名が参集し、長崎幸太郎知事の県政報告を受けて、久しぶりの交流を深めた。

同会は山梨県人会連合会の副会長以上が実行委員に就任し、実行委員代表は清水喜彦会長が務めて毎年開催されてきたが、新型コロナウイルスの感染拡大が始まった2020年と2021年は県人会連合会の臨時総会との合同開催という形で、懇談は行わないスクール形式で開催されてきたもの。今回は1卓6名以下に抑えた円卓形式でマスク会食のルールを守りながら開催された。

長が「第8波の兆しがかげえる中で多数の皆さんに参集頂き感謝。会長就任後の過去2回はコロナ禍のため知事と皆様との交流が出来ず、私が皆さんに代わってこのステージ上でトークセッションを行うという形式でした。今回はたつぷりと知事から山梨の近況報告をお聞きし、十分に知事と語っていただきたい」また、「山梨にとつて久しぶりの良い話、V F 甲府の天皇杯獲得という快挙があり、私もスタジアムで県人会の仲間と共に応援させて頂き、この目で見届けてきました。我が郷土のクラブチームがJ2下位でありながらJ1の強豪チームを5回も打ち破つての日本一獲得は久しぶりに山梨ここにありという喜びを皆様とともに共有することが出来ました。3年振りの信玄公祭り開催と共にこのタイミングで知事と語る会を開催できることは「二重の喜び」と挨拶を述べた。

続いて、挨拶に立った長崎幸太郎知事は、新型コロナウイルス感染症対策以降、変化や中部横断自動車道の開通効果、リニア中央新幹線開通に向けての取り組み、空港整備の研究、農産物輸出の増



中込勝子会長代行

始めに、実行委員で連合会会長代行を務める中込勝子氏が「多数の来賓の出席のもとに3年振りに知事と語る会を単独で対面で開催できることを大変嬉しく思います。今というこの豊かな空間を知事と共に、共生、共助の道を探る貴重な時間として有意義なものにしていきたい」と開会の言葉が述べられた。

続いて、実行委員代表の清水喜彦会長が「大と世界ブランド化、山梨方式のグリーン水素製造P2Gシステム、ハイクオリティやまなしをキーワードにした特産品や地域資源のセールス、スタートアップ企業やベンチャー企業の実証実験のプロモーションや豊かさ共創社会を目指す様々な取り組み、少人数学級の推進などについてつづきに報告を行った。

次に、来賓の国会議員を代表して森屋宏参議院議員から「知事が挨拶の中で30分に濃縮して行った県政報告を聞きながら、4年前に私がお願いした『山梨を実



令和4年度  
「幸せ実感!知事とふるさとを語る会」開催

証実験先進県にして欲しい』というお願いをこの4年で見事に実現された」と祝辞を述べた。続いて、山梨県議会議長を代表して久保田松幸議長が「首都圏で活躍される皆様には日頃から山梨の為に御尽力いただき感謝申し上げます。山梨の未来づくりのために引き続きのご支援をお願いしたい」と述べた。

その後懇談に移り、実行委員の中村忠正連合会会長代行が「今宵は山梨ゆかりの方々に多数ご参集頂き、久し振りにお会いできる方々も多い。故郷やまなしに思いを馳せながら大いに語り合っていただきたい」と述べて乾杯を行った。会場では和やかな裡にも、密にならないように知事を囲んでの懇談が行われ、最後に実行委員で連合会副会長(事業委員長)の飯島登美夫氏が「今日本は、新型コロナウイルスの問題、ウクライナの問題、円安、物価上昇と様々な問題山積みですが、知事の挨拶を聞いて山梨の未来は非常に明るいのではないかと実感をしたところです。私ども一丸となつて山梨県を支援していきたいと思えます」と述べ、「山梨県万歳」三唱の音頭を取り閉会となった。



森屋宏参議院議員



久保田松幸県議会議長



中村忠正会長代行



飯島登美夫副会長



〈長崎幸太郎知事 挨拶要旨〉

【はじめに】

大変貴重な機会をいただきまして、誠にありがとうございます。語る会実行委員の諸先輩のご尽力に心から感謝を申し上げます。

【新型コロナウイルス感染症以降の変化】

この3年は新型コロナウイルスとの戦いの日々が続いていますが、山梨県は大きな進化を遂げました。

一番の変化は、我々が日本を引っ張り、堂々と考えを主張してチャレンジをするという県全体の雰囲気があることです。

一言で言うところ、「開の国」に向かって進歩をしていくのではないかと考えています。

【中部横断自動車道の開通効果】

中部横断道の全線開通は大きな効果を発揮しており、南アルプスにコストコが進出することになりました。

さらに長野県までつながれば、新潟港と清水港という二つの国際拠点港湾が結ばれることとなります。

まさに開の国の出発点として、日本海と太平洋を結ぶ基本的な大物流、人流の軸になるのではないかと考えます。

【リニア中央新幹線開通に向けて】

JR東海と静岡県の話し合いが決着して、早く着工できることを後押ししていきたいと思っております。

大きなプラスをもたらす可能性があることを静岡県の皆様とも共有をしながら、さらにリニアに対する期待を高めていくべく、取り組みを進めているところです。

【空港整備の研究】

リニアが開通すると、羽田からでも山梨からでも、品川駅までの時間はほぼ同じになりますので、山梨に空港をつくるのが可能であれば、羽田空港を補完する存在になるのではないかと、また、リニアの需要も増え、本数を増やすことができるのではないかと考えています。

【農産物は世界のブランドへ】

県産物は、県外、国外で大変高く評価されています。輸出額は今年20億円を超える見込みです。中国では、贈り物として、自国産のものではなく山梨県産のシャインマスカットを買うそうです。山梨県の果物がまさに匠の技であると評価されて、一つの大きな世界的なブランドになりつつある証拠だと思えます。

【山梨方式のP2Gシステム】

水を電気分解して水素を作る、P2G(Power to Gas)システムは、サントリのウイスキー工場への導入が決まり、また、東京都とも連携協定を結び、いよいよ世界へ出ていくような状況です。

山梨が世界のトップブランドになって過言ではないと考えています。

【ハイクオリティやまなし】

県では、「ハイクオリティやまなし」をキーワードに、様々な産品や地域資源、山梨そのものを売り出しているところです。東京に近いとか富士山があるとかだけではなく、県の皆様が作り上げたものこそ、今後のセールストークの軸にしていきたいと考えています。

ばいけないと考えています。

【スタートアップ企業の支援】

未来の可能性や多様性に対して、オープンという意味での開の国も進めていきたいと思っております。

例えば、民間のスタートアップ企業、ベンチャー企業の実証実験を山梨で行ってもらおうプロモーションをしており、多くの方が応募してくださっています。

【豊かさ共創社会を目指して】

多様性を重視する中で、様々な背景や考えを持った方々がふるさとをどう良くしていくか知恵を出し合うことで、集合知を発揮すると考え、豊かさ共創会議を開催しました。

外国人や性的マイノリティの方を含むすべての県民の皆様に、山梨県というコミュニティを盛り上げて、活躍をしていただく地域社会づくりに取り組んでいるところです。

【少人数学級の推進】

国でも少人数教育の実行に舵を切っていますが、県では1クラス25人学級を実現し、子供たちの可能性を学校教育という力をもって引っ張り出すことで、ゆくゆくは日本全体で大活躍することを期待しています。

【結び】

皆様方には、車の両輪として、ご指導を切にお願いいたしまして、私のごあいさつとさせていただきます。

# 山梨県町村会並びに山梨県人会連合会との 意見交換会「エッジ会」を3年ぶりに開催

## 14町村長全員出席 連合会新役員体制になって初めての意見交換 コロナ禍の町村運営 ウイズコロナの県人会活動の苦労を語り合う

令和4年11月16日午後6時から、千代田区のKKRホテル東京11階丹頂の間において山梨県町村会並びに山梨県人会連合会との意見交換会「エッジ会」が開催され、県内14町村長と連合会の役員など27名が出席した。

2012年から始まった同会は2014年からは市長会と隔年で開催されるようになり、今回で6回目となるが新型コロナウイルスの感染拡大により2021年は中止となったため、今回は3年振りの開催となった。

会は今回の運営を担当する町村会の玉川武年常務理事の司会で始まり、始めに山梨県町村会長の船木直美小菅村長から「令和元年以来3年振りのエッジ会開催となった。今日は14名の町村長全員が出席している。日頃から山梨のために御尽力を頂いて



飯島登美夫事業委員長



山下昌彦広報委員長



澤登拓会計



矢崎弘直会計

いる連合会の役員の皆様と山梨を盛り上げていくための方策について語り合う有意義な会としたい」と挨拶が述べられた。

続いて、県人会連合会の清水喜彦会長から「令和2年5月に就任し、その年の8月に甲府で行われた山梨県町村会創立100

周年記念式典に出席させていただいた。その後のコロナ禍により、ほとんどの町村長様と親しく懇談をさせていただいたのは初めての機会となる。就任以来、県人会活動の目的は第1に県人同士旧交を温めること、第2にふるさと山梨発展のお役に立つことの2つを掲げている。目下は郷土のクラブチームJ2ヴァンフォーレ甲府が天皇杯を獲得した結果、アジアチャンピオンリーグへの出場に苦勞しているとの話を聞いて何とか在京の企業にお願いして支援できないかと奔走している。本日は山梨県の全町村長様と親しくお話しする機会をいただいたので、何か少しでもお役に立てることがないか伺っていききたい」との挨拶が述べられた。

ながりの強さを誇る町村会の発展を祈念して」との音頭で乾杯が行われ、懇談がスタート。意見交換に移りました。始めに県人会連合会の役員に新たに就任した飯島登美夫事業委員長、山下昌彦広報委員長、澤登拓会計、矢崎弘直会計の4名から自己紹介と近況の報告が行われ、次に令和元年11月以降に新たに就任した山崎泰洋西桂町長、高村正一郎山中湖村長、遠藤浩市川三郷町長、望月利樹富士川町長の4名から自己紹介と近況が報告されました。

続いて県産甲州種ワインが用意され、町村会相談役の佐野和広南部町長から「新たな体制を築かれた県人会連合会と横のつ

その後は各テーブルごとに時間いっぱいまで熱心な情報交換と議論が行われました。最後に町村会副会長の長田富也道志村長から「東京で活躍されている県人会役員の皆様と3年振りのエッジ会が実現し、山梨の発展に向けて有意義な意見交換会となりました」との閉会の言葉と一本締めで終了しました。



船木直美町村会長



清水喜彦連合会長



佐野和広南部町長



山崎泰洋西桂町長



高村正一郎山中湖村長



遠藤浩市川三郷町長



望月利樹富士川町長



長田富也道志村長

# ドクター望月の山梨トリビア②

**江戸時代、甲斐の国の医学は世界最先端だった？**  
甲斐の国では、戦国時代から江戸時代、現代でも通用する医療を行っていたかも知れないという話です。

## 1 甲斐の名医は今もお薬に名前を残す。

皆さんは腰痛などで湿布を貼る事があると思います。「湿布をはる」事と同意味で「トクホンでも貼ってけし」と言われた方も多いかと思いますが、「トクホン」はホッチキス、デジカメ、タッパーのように商品名が一般名(湿布の代名詞)となっていたのです。湿布による痛み治療は欧米では認められておらず、日本がこの分野では先頭を走っています。

その「トクホン」は戦国時代から江戸初期に甲斐の国で活躍した永田徳本(ながたとくほん・1513?—1630)に由来します。信虎、信玄の侍医だったとか、徳川秀忠の重病を治したとか言われていますが詳細は不明です。

「甲斐の徳本」「十六文先生」「医聖」とも言われている伝説の名医です。その名医の名を湿布薬につけたのが製薬会社の鈴木日本堂で、1933年に湿布薬の「トクホン」を販売、ロングセラーになり上述の如く湿布の代名詞になっていますが、この湿布薬と永田徳本とは、残念な事に、無関係です。広めるために名医の名前を借りたのですね。鈴木日本堂は後に「トクホン株式会社」と改名し、現在に至ります。

## 2 信玄の隠し湯によるキズの治療は今でも世界最先端？

信玄の隠し湯というと、下部温泉・西山温泉・赤石温泉、川浦温泉・増富温泉、積翠寺温泉などが知られています。共通するのは低温(30度前後)で湯量豊富

な温泉だということです。低温である事に意味があります。

皆さんは、キズ、ヤケドを負った時、どうするでしょうか？ 消毒薬を塗り、ガーゼを当てるのでは無いでしょうか？ 実はどちらもキズ、ヤケドの治療には適していません。消毒をしない、ガーゼをあてない(乾かさない)、カサブタを作らないとキズは早く、きれいに治ります。「湿潤治療」という方法です。

武田信玄はこの「湿潤治療」を発見していたのではないかと考えています。当時、消毒も抗生物質もありません。刀傷を負ったら感染して死亡していたと思います。しかし、受傷早期の出血さえ乗り切つて、「隠し湯」に一日中入っていれば「湿潤治療」をうけているのと同じ事になり、キズはあっという間に治つていたと想像します(温度が低いので長時間入っている事ができます。ここに妙味があります)。信玄公は、しかし、その治療を秘密にしたと思います。ライバルに知られては困るからです。以上、想像に過ぎませんが、「当たらざると雖も遠からず」だと思います。湿潤治療は現代でも、最先端の医療技術です。

## 3 現代に通じる感染症予防方法は甲斐の国で提唱された。

コロナ禍で感染拡大を防ぐために「3つの密(密閉・密集・密接)を避ける事」が繰り返され、強調されました。感染症は病原微生物であるウイルス、細菌、寄生虫などに接することで広がります。感染した患者さん

湿潤治療治療例です。こういう治療を信玄公はしていた？



顔面火傷：30歳 実験中100度の寒天を浴びる。



は病原微生物を排出(咳、痰、鼻汁、膿、便などから)し、それらと接することで伝染病は次から次に広がります。広がるのを防ぐには3密を防ぐことが必要です。死亡率が高い感染症にかかった場合は患者さんを隔離することも必要です。

そんな事は当たり前と思われるでしょうが、この感染症にかかった患者さんを隔離する事の必要性を「日本でもしても可しかしたら世界で最初に文献にして書き残した」のは甲斐の国、市川大門の医師、橋本伯壽(はしもとはくじゅ・生年不詳—1822年)です。

橋本は「断毒論」(1809年刊)という本を著し、伝染病(天然痘・麻疹・梅毒・疥癬など)にかかった患者の隔離の必要性を論じています。曰く「接しなればうつらない」「避ければ免れ避けなければ冒される」

「中国で麻疹が多いのは人口が多いからだ」「八丈島で麻疹流行は免れた。八丈島は人の往来が禁じられていたからである」など、今でも通用する論を同書で述べています。1850年、ロンドン疫学会が創立され伝染病の予防方法が議論されるはるか以前、しかも細菌、ウイルスの概念がない時代、今に通じる伝染病予防方法を唱えていた医師が甲斐の国にいたのを、山梨県人として、誇りに思います。残念な事に当時の医学界で橋本の論は受け入れられませんでした。

歴史家磯田道史が「感染症の日本史」(文春新書)の中で橋本伯壽の「断毒論」を取り上げ、絶賛しています。橋本が自分の論考を書物にして書き残したお陰で、200年経った今でも、我々は彼の思想を知り話

題にする事ができます。書き残す事は大切ですね。

「断毒論」は漢文で書かれていて読む事はなかなか出来ません。しかし、甲州市在住の吉岡正和医師によつて、同書の現代語訳「橋本伯壽と断毒論」早く登場しすぎた疫学者」(吉岡日新堂刊)が令和元年に出版され、誰でも読めるようになりました。コロナ禍前、タイムリーなというかコロナを予測していたかのような時期に出版されました。名著です。ぜひ、お読み下さい。



## 【まとめ】

前述のように戦国時代後期から江戸時代にかけて、甲斐の国には、「名医」がいて、「傷を治す名湯」があり「今に通じる感染症予防法を広く世間に説いた医師」がいたことを山梨県民は誇りに思っています。

望月 吉彦(首都圏甲府会副会長)

# 注目！甲州人 26

元財務省財務官

篠原尚之氏

家業を継がせたい父親の意向を気遣い東大経済学部へ進学。大蔵省入省後は主に国際局関係を歴任、2007年に財務官に。しかし就任直後に起こったリーマンショックに遭遇し、歴史に残る激務を経験することに。退官後もIMF(国際通貨基金)副専務理事として国際金融政策の舵取り役に。激動の世界経済の渦中で何を考え、今何が必要かを伺った

聞き手 山梨県人会連合会広報委員長 山下昌彦



—ご出身は甲府市ですね  
相生町です。父親が「篠原シューズ」という靴の卸問屋を相生町でやっていました。

—相生小学校ですか

いいえ、小中学校は山梨大学付属にバスや自転車で通いました。小学生の時に主に覚えているのは合唱団に入って県大会で優勝したことです。ボーイソプラノだったんです。他人に褒めてもらった貴重な体験でした。中学生の時にはバスケットボールに打ち込みました。県大会の新人戦では決勝まで行きました。

—高校は甲府一高で私の1年後輩ですよ

そうです。総合選抜の第1回目  
—高校は甲府一高で私の1年後輩ですよ  
そうですね

—東大経済学部に進学します  
実は母親からは法学部を奨められていたのですが、父親は当時それなりに大きくなっていった靴卸業の会社を継がせたいという気持ちがあり、それが分かっていたので折衷案として経済学部を選びました。その後父は、私が27歳の時に病気で亡くなります。私は役人の道を選んでしまいましたので結果

的に親不孝をしてしまいました。この親不孝については今でも引きずっています。

—どんな学生生活でしたか

駒場の2年間は遊んでいたようなものでしたが、3年の時に著名な学者や官僚

を大量に輩出している小宮隆太郎教授のゼミに入りました。そこでものの考え

方の基礎、経済学で言えば価格

機能を軸に考えること、価格の

持つている重要

性を叩き込まれ

ました。経済と

いう複雑な現象

をとらえるため

の思考法を面白い

なと思わせてく

れたのが小宮先生

でした。

—官僚を目指す切っ掛けは

最初はそんな気持ちは全くな

かったのですが、小宮ゼミに入っ

たらほとんどの人が日銀に入る

すね

—入省3年目で米国に留学してま

た。

—入省3年目で米国に留学してま

た。



か、役人になるか学者になるかでした。自然にそういう気持ちになつてしまったという感じです。実は小宮先生に進路を相談したところがあるのですが「そりゃ君、日銀だよ。あそこが経済学のロジックを一番発揮できる場所だよ」と言われたので早速面接を受けました。しかし、どうも雰囲気

が真面目で硬い感じがして自分には向いてないんじゃないかと思いました。

一方、スケール

が大きくて面白いことが出来る

のではないかと

思えたのが大蔵省でした。その頃

山梨県関係者では、甲府一高出身

の吉田富士雄さんが関税局長でした。

高校までずっと山梨ですから、英会話はからつきし駄目。しかし英語には興味があり、駒場の時も英語で活動するクラブに入ったりしていました。本格的に英語と格闘したのがこのプリンストン大学修士課程への2年間の留学でした

が本場に苦労しました。ようやく英語で仕事ができるようになったのは、1985年にハーバード大学の国際問題研究所に行った時からです。そこは1年で翌年から国際金融情報センターワシントン事務所長を2年務めました。米国議会関係者など色々な人から話を聞くのが仕事で、かなりの人脈が出来ました。この時の人達とは今でもお付き合いがあります。

—その後、主計局主計官も務めました

はい、文部省と科学技術庁(現在の文科省)予算を担当しました。丁度科学技術庁が科学技術基本計画を策定した時で新たに競争的な研究資金を作るなど科学技術の予算が大幅に増えた時期でした。予算の仕事は勉強になりました

たし面白かったです。

—アジア開発銀行日本代表理事に3年勤務されています

本部がフィリピンにあるので3年間、初めて開発途上国で生活することにになりました。フィリピンは戦後農地改革等に失敗して貧富の差が途轍もなく大きい社会です。ですが貧しい中でも皆ニコニコして楽しそうに暮らしていることにショックを受けました。ここでの経験がその後の国際局の仕事の中で、援助とか国際協力の重要性に目覚めさせてくれました。

—国際局長を経て2007年に財務官に就任されました

2005年に国際局次長を命ぜられ、翌年国際局長になりましたので、この頃からそういうルートかなと思うようになりました。

2007年7月に就任しますが、

2008年前半にG7財務相・中

銀総裁会議や首脳会議が日本で開

催され、日本が議長国ですから、

最初の半年はこの準備に忙殺され

ました。しかし、2008年3

月にはリーマンショックの予兆と

## 篠原尚之氏に聞く

Linkage Interview

# 篠原尚之氏に聞く

Linkage Interview

も言うべきベアスターンズショックが起きます。財務官は財務大臣代理という職ですから、平時から各国財務省のカウンターパートとは電話やメールで連絡を取り合っています。時差の関係で殆どが深夜や明け方に行われることになりませんが、この頃から事態は一変してリーマンショック前後ともいべき状況になり慌しくなります。



—そして9月のリーマンショックに遭遇します

9月15日午前7時半にG7財務大臣代理テレ

コンが開かれ、アメリカ財務省からリーマンを破産させる旨の事前説明がありました。この日を境に嵐の中に突入します。米国の金融市場は一時的にフリーズし、他の金融機関も連鎖的に破綻します。

景気は急速に悪化し、当初影響は間接的とみられた日本にも大きな影響が出ました。円は一時1ドル90円を割り込む急騰に見舞われ、90円を割ります。G7で急激な円高を懸念する緊急声明を出すなど、口先介入は行ったものの実際の市場介入は行いませんでした。11月にはG20の首脳会合が初めてワシントンで開催されました。国際的な政策協調の成功例とされています。

この丁度2年間の在任中に5人の財務大臣に任じています。この中にはローマで行われたG7財務相・中銀総裁会議と一緒に出席した中川財務大臣も含まれています。在任中に計50回の出張を行っています。G7・G8の議長国だった時の4回の国内出張を

除くと残り46回は全て海外出張でした。2週に一度はこの種の会合に出かけていたことになりました。歴代財務官に比べてもなかなか忙しい時期であったと思います。—その激動の時期を回想された著書も出されました

リーマンショックから10年が経過したところで私が直接体験したことを記録に残しておきたいという気持ちが起こり、IMFから戻って来て東京大学政策ビジョン研究センターに勤務していた時に書き下ろしたものです。

—財務省顧問を経てIMF副専務理事に就任されました

2009年7月に財務省を退官し、2010年の2月にIMFの副専務理事に就任しました。トランプである専務理事と3、4人の副専務理事で構成されるマネジメンチームの一員です。IMFという所は国際機関の中でも最強の組織で、世界各国から集まる3千人の超一流のエコノミストに囲まれて、英語でコミュニケーションしなければならぬという難しい職場です。

—現在の円安についてはどうお考えですか

日本人は円高とか円安とか騒ぎ過ぎだと思えます。本当に気にしなければならぬのは、名目的な対ドルレートは短期的な動きではなく、諸外国の通貨全体に対する実質的な円安、実質実効為替レートの低下です。もう半世紀位徐々に下がりに続いています。実体経済が弱くなってきた貿易収支も赤字に転換しています。人口も減って生産性も伸び悩み成長率も落ちていきます。それに拍車をかけているのが低金利政策とバラマキ予算です。補助金等による政府の介入をできるだけ減らしながら民間活力を増大させていく方策を目指すべ

—日本の長期債務残高や低金利政策についてはどうですか

日本の長期債務残高を国民の貯蓄で賄っている限りは大丈夫なのですが、先程のように実体経済が弱くなると外から借りないと経済が回せない状況となると現在のイギリスのようになってしまします。日銀の低金利政策の継続については問題が多いと思います。最初は市場から国債を買い上げると物価上昇率2%を達成すると言っていました。今では日銀が国債を直接引き受けることによりて財政は金利負担のないところで財源調達ができますので財政規律は確実に弛みます。将来が心配です。

—山梨はこれからどうあるべきでしょうか

山梨の良さは豊かな自然と東京に近いということに尽きることだと思います。これを武器にして、道路を作るのではなくて緑が多くて自らが住みやすい環境を造る意識が大切ではないでしょうか。それと高度な教育施設を誘致することだと

—山梨の若者にメッセージを

外に出るといいですね。それもなく、海の方に出るだけではないです。日本以外の様々な国の社会や文化に触れ、多様性を肌で実感して欲しいです。リスクを恐れるなど言いたいです。

### 略歴 篠原尚之 (しのはら なおゆき)

- 1953年(昭和28年)2月8日甲府市生まれ
- 1971年 3月 - 山梨県立甲府第一高等学校卒業
- 1975年 3月 - 東京大学経済学部卒業
- 1975年 4月 - 大蔵省(現財務省)入省
- 1979年 6月 - プリンストン大学ウッドロー・ウィルソン・スクール修士(MPA)
- 1981年 7月 - 成田税務署長
- 1982年 7月 - 国際金融局調査課 課長補佐
- 1985年 9月 - 国際金融局付(ハーバード大学国際問題研究所アソシエート)
- 1986年 7月 - 国際金融情報センターワシントン事務所長
- 1990年 7月 - 埼玉大学政策科学研究科客員教授
- 1995年 7月 - 主計局主計官(文部・科学技術・文化担当)
- 1998年 6月 - アジア開発銀行日本代表理事
- 2006年 7月 - 国際局長
- 2007年 7月 - 財務官
- 2010年 2月 - 国際通貨基金副専務理事
- 2015年 6月 - 三菱重工業社外取締役
- 2015年 7月 - 東京大学政策ビジョン研究センター教授
- 2015年11月 - メディア工房社外監査役
- 著書『リーマン・ショック 元財務官の回想録』(毎日新聞出版社 2018年)

森林の循環利用とSDGsとの関係

きのこ・ジビエ等の利用



森林の持続可能な経営



森林空間の利用



木材の利用



木材の生産・加工・流通



協力：林野庁林野図書資料館 イラスト：平田美紗子

やまなしの森林の循環利用を応援するふるさと納税返礼品



県産ヒノキのセミオーダー家具



県産ヒノキの無垢柱材



木のおもちゃ



アロマ除菌剤

ふるさと納税の方法(お申込み)は [山梨県](#) [ふるさと納税](#) [検索](#)



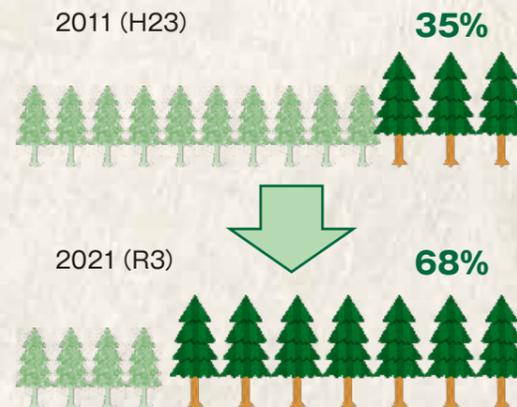
我が国の森林は、第二次世界大戦中の木材の大量消費や敗戦直後の乱伐によって荒廃していました。  
このため、森林の復旧整備を目指す国土緑化運動が始まり、「荒れた国土に緑の晴れ着を」のスローガンのもと、昭和25年に甲府市山宮町で第1回全国植樹祭が開催され、本年で第72回目を迎えました。  
この間、高度経済成長期の木材需要の高まりを経る中で、先人の尽力により植栽された



第1回全国植樹祭の開催状況

樹木は、大きく成長し緑豊かな国土を形成しています。  
本県においても、県内森林の約4割を占めるスギ・ヒノキなどの人工林の多くが木材として利用可能な時期を迎えています。  
県では、この豊かな森林資源を「伐って、使って、植えて、育てる」といった循環利用により有効活用することで、災害の防止や水源のかん養といった森林が持つ公益的機能の維持を図りながら林業の成長産業化を進めることとしています。

県内では、利用期を迎えた人工林が年々増加



※山梨県林業統計書より、51年生以上を「木材としての利用期を迎えた人工林」とし、全人工林面積に占める割合を算出

また、再生産が可能な木材を積極的に利用することや森林を健全な状態に保全することは、持続可能な社会の実現を目指すSDGsの達成にも大きく貢献するものがあります。  
県外にお住まいの方にもこうした取り組みを応援していただけるよう、県産材を利用したふるさと納税の返礼品の充実に努めています。

トピックスやまなし

山梨県のページ

山梨県の施策についての最新情報や、選りすぐりの観光情報をお届けします



# Cave de ワイン県やまなし

～山梨県の豊かな食文化を発信する東京の窓口～



アクセス：東京メトロ銀座線・東西線・都営浅草線日本橋駅 B3 出口スグ  
JR 東京駅 八重洲北口から徒歩4分

所在地：〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル1F

～ ショップ ～ 平日 11:00～20:00  
TEL: 03-3241-3776 土日祝 11:00～17:00

～ レストラン ～ 平日 11:30～14:00  
17:00～22:00  
TEL: 03-3527-9185 土日祝・祝日 休み

※休業日・営業時間は変更になる場合があります。  
お手数ですがご来店前にご確認をお願いします。

山梨の県産食材と県産酒のペアリングを楽しめるレストランとして、令和二年七月にリニューアルオープンした「Cave de (カヴェド) ワイン県やまなし」。

店舗には三百種類を超えるワインの他、日本酒やビールなどの県産酒を豊富に取りそろえたショップも併設されており、都内随一の品ぞろえになっています。

レストランでは、ワイン県副知事の田崎真也さんがワインとのマリアージュをイメージして考案した、県産食材を使った料理を提供。甲州牛や鹿肉等をオイルで熱し、ソースを付けて食べる「ヤマナシフォンデュ」がおすすめです。

「Cave de ワイン県やまなし」オンラインショップの通販サイトは、  
こちらです。 <https://www.cave-de-wineken.com/>



令和4年度「ワイン県やまなし」美酒・美食推進事業

## 「お酒の数だけ、美味しい旅がある。やまなし」 県産酒と食のペアリングで、秋冬プロモーションスタート

山梨県では、本県の豊かな食材を活用した新たな食ブランドの確立と、「食」を目的とした本県への誘客促進及び観光産業の収益向上を図るため、令和4年度「ワイン県やまなし」美酒・美食推進事業を実施しています。

本事業では、水源に恵まれ、作物に適した自然環境の中で育まれる、ワイン、日本酒、ウイスキー、地ビールなどの県産酒と県産食材を使用した料理とのペアリングにより、趣味嗜好が異なる様々な方にも山梨県の美酒美食を楽しんでいただける、秋冬プロモーション「お酒の数だけ、美味しい旅がある。やまなし」を県内全域で展開していきます。

### やまなし美食ウィーク 美酒・美食巡り

令和5年1月19日(木)～2月5日(日)

山梨県内において、参加料理店等がやまなし美食ウィークのため県産食材を使用した特別メニューを創作し、その料理に合う県産酒とのペアリングを提供します。



県産食材を使う時季の特別メニューを味わう  
やまなし美食ウィーク 美酒美食巡り  
開催期間：2023.1.19 [Thu.]～2.5 [SUN.]

参加料理店等 募集中 2022.12.12 [MON.]まで

山梨県観光文化部

### やまなし美酒めぐり デジタルスタンプラリー

開催中～令和5年1月31日(火)

山梨県内のお酒と美しい景色が楽しめるデジタルスタンプラリー。対象のワイナリーをめぐってスタンプを貯めると山梨県内の美酒や豪華賞品をプレゼント。

美味しい料理と、美しい風景と。

お酒の数だけ、美味しい旅がある。やまなし

当店のスタンプ獲得はこちら

2023.1/31まで

山梨県内のワイナリーや酒蔵をめぐって賞品を当てよう！  
県産酒とのペアリングが楽しめる「やまなし美酒・美食セット」をプレゼント！

スタンプ5個で応募	スタンプ10個で応募	スタンプ15個で応募
6,000円相当	12,000円相当	20,000円相当
20%	7%	3%

スタンプラリー参加応募方法

山梨県観光文化部



# がんばれ！ ヴァンフォーレ甲府！

広報・小野の  
ヴァンフォーレ日記



## 2022年10月16日、ヴァンフォーレ甲府の歴史が変わった。 ヴァンフォーレ甲府 天皇杯優勝 『歓喜の軌跡』

前半に、二平選手の得点で先制し、広島  
の攻撃を凌ぎながら試合は進みまし  
た。このまま逃げ切りで優勝を手にす  
るかと思つた矢先、後半終了間際、広島  
に同点ゴールを献上し、勝負の行方は延  
長戦へ。延長戦は前後半15分ハーフの限  
られた戦い。その短い時間の中に誰も  
が予想できない壮絶なドラマが待ち受  
けていました。迎えた延長後半7分、甲  
府在籍20年レジェンド山本英臣選手が  
満を持して決勝のピッチへ。直後のワン  
プレーでまさかのハンドの反則を取ら  
れPKの判定に。甲府は絶体絶命のピン  
チを迎えました。このピンチに奮起し  
たのがGK河田晃兵選手。相手のPK  
を右手でセーブし、絶対絶命のピンチを凌ぎました。そ  
のまま試合は終了し、優勝の行方はPK戦へ。甲府は吉  
田達磨監督がキッカーの順番を選手たちに伝え、甲府は  
順調にキックを成功させていき、相手の4本目のキック  
をまたしても河田選手がスーパーセーブ。決まれば甲府  
勝利となる運命の5本目。キッカーに向かったのは、先ほ  
どPKを献上したレジェンド山本選手。本人にはとてつ  
もないプレッシャーがかかっていたに違いないシチュエー  
ション。山本選手のキックは、完璧なコースに突き刺さ  
り、その瞬間、甲府に栄冠がもたらされました。クラブの



産スタジアムで行われた、天皇杯JFA第102  
回全日本サッカー選手権大会でヴァンフォーレ甲  
府が初優勝を飾りました。  
過去、J2リーグを優勝し、昇格したシーズンはあつ  
たものの、国内3大タイトルの一つ、天皇杯を獲得する  
という快挙を初めて成し遂げました。  
その決勝戦では、誰も予想がつかない結末となりまし  
た。

それは、日産スタジアムに駆けつけた甲府のファン、サ  
ポーターの皆様を支えたと思います。  
試合日には、約24000名のファン、サポーターの  
皆様がクラブを応援してくださりま  
した。いまだかつて経験したことな  
い人数と音量で広島の応援を圧倒し、  
選手を鼓舞し続けてくれました。試合  
後、選手たちは、あの応援があつたお  
かげで気持ちが奮い立ったと声を揃え、  
ピッチに立った選手と同じ気持ちで一  
体となって戦い抜いたからこそ、勝利を掴  
み取ることが出来たのだと思います。  
今シーズンは、J2リーグで苦しい  
戦いが続き、クラブを取り巻く多くの  
皆様が喜びを共有することは叶いま  
せんでしたが、おかげ様でシーズンの  
最後にとつともない喜びと新たな歴史  
の1ページを共有することが出来まし  
た。

来シーズンは、天皇杯優勝チームに与えられるアジ  
アチャンピオンズリーグでの出場権を獲得しています。  
J2リーグとの並行したアジアのトップクラブとの戦  
いは未知の領域ですが、誰もが経験できる事ではないの  
で、ヴァンフォーレ甲府らしく全力を尽くしたいと思  
います。  
来年も山梨県にゆかりのある皆様の元へ、クラブの躍  
進する姿や情報をたくさんお届けできるように頑張  
りますので、引き続きヴァンフォーレ甲府へのご支援、ご声  
援の程、よろしくお願いたします。



（株）ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ  
代表取締役社長 佐久間 浩二 コメント  
天皇杯決勝では、ヴァンフォーレ甲府が山  
梨県を代表するチームとして横浜の地で戦  
うことができ、誇りに思いました。  
一番嬉しかった事は、山梨県人会の皆様  
や、山梨県にゆかりのある多くの方々と同  
じ空間で想いを一つに試合に臨むことがで  
き、結果として優勝という形で皆様の想い  
が結実し、私自身、本当に感激しました。  
新型コロナウイルスの影響もあり、分断が  
進む世の中ではありますが、ヴァンフォーレ  
甲府は、人々を繋ぎ幸福をもたらす存在と  
して頑張っていきたいと思っておりますので、今後  
とも応援よろしくお願いたします。

### 美酒美県 やまなし

## 太陽と水に恵まれた美酒の産地「山梨」

山梨県は、富士山をはじめ 3,000メートル級の標高の高い山々に囲まれています。山々は海から吹く湿った風を遮るため、一年を通して比較的雨が少なく、日照時間が長い上に、日較差が大きいという特徴があります。また、山々に降る雨や雪は、森林を潤しながら伏流水となり、やがて県中央に位置する甲府盆地に流れ着きます。まさに、山梨県は“天然の水がめ”そのもの。さらに、花崗岩や安山岩からなる土壌は、土層が深く肥沃で水捌けも良好。この美しい自然環境が、美味しいお酒を育みます。

### 全国初！ ワイン・日本酒ともにGIに指定

平成 25 (2013) 年にワインとして全国で初めて、GI「山梨」が国税庁から指定を受けました。そして令和 3 (2021) 年、日本酒でもGI「山梨」が指定されました。同じ県から2つの酒類でGIが誕生するのも、全国初となる快挙です。



#### ワイン 恵まれた環境で栽培された山梨県産ぶどう100%

GI「山梨」を冠するワインの原料になるぶどうは、県内産100%。厳格な官能テストに合格したワインだけがGI「山梨」を表示できます。たっぷり注ぐ陽の光、表情豊かな気候風土が、よく熟した美味しい果実を育みます。栽培されているのは、日本固有の品種である「甲州」、「マスカットベリーA」など。甲府盆地に広がる、さまざまなテロワールを感じることでできる栽培地の個性豊かなぶどうから、美味しいワインが醸されます。



#### 日本酒 山々でじっくり磨かれた6水系の清冽な水を使用

GI「山梨」の日本酒は、仕込み水の水系が限定されているのが特徴。南アルプス山麓、八ヶ岳山麓、秩父山麓、富士北麓、富士・御坂及び御坂北麓の6水系いずれかの水で醸されています。これらの山々で悠久の時を経てろ過され、適度なミネラル分を含んだ伏流水が生まれます。自然の力でじっくり磨かれた水が得られる山梨だからこそ、美味しい日本酒が生まれるのです。

〈問い合わせ先〉 山梨県産業労働部産業振興課 電話：055-223-8871  
<https://www.pref.yamanashi.jp/bishubiken/index.html>



# スタートアップの若者たち

～山梨から未来を創る～ アグベル株式会社 代表取締役 丸山桂佑氏



## 自己紹介

アグベル株式会社代表取締役の丸山桂佑です。よろしくお願いたします。弊社は、2020年1月に創業した農業法人として、ぶどうの生産、輸出などを行っております。

私は山梨市の日川高等学校を卒業し、京都の立命館大学に進学、リクルート住まいカンパニーに就職し、2017年に山梨にUターンしました。家族がもともと家族経営個人事業主のぶどう農家だったことと、急病による父親の他界を機に2017年に家業を継承し、農業者として3年従事し、アグベルを創業しました。

## 事業内容について

アグベルの名前の由来は、agriculture(農業)に新時代のbell(鐘)を鳴らす、という意味合いが込められています。アグベルは現在11人の正社員、延べ100人のパート、アルバイトの方々がおり、正社員の平均年齢は27歳と農業法人にしてはかなり若い組織で構成されています。また半数以上が山梨に移住し日々一緒に事業を創っています。



農業従事者として農業を行っていく中で、様々な業界の不を感じました。それは、高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加、新規就農者の参入障壁、国内需要の低下など。就農当時25歳だった私は農業界の衰退を肌身をもって感じました。そして様々な業界の不を解消すべく、アグベル株式会社を創業いたしました。

現在弊社は大きく分けると3つの事業内容から構成されています。

1つめは、『果樹産業におけるバリューチェーンの改革』です。簡単に説明すると、市場や中間業者を通さずに作ったものをよりダイレクトに消費者に届けるような仕組みを作っています。

具体的には選果場という、ぶどうや桃を選別パッキングする作業施設の運営を行っております。自社の生産物だけでなく70名の地域の生産者の果実も購入させていただき、運営を行っています。高齢化に伴い、通常の出荷が難しい生産者や、成長志向があるが出荷の手間を考えるとこれ以上規模拡大ができない課題を抱えている生産者などが、弊社の選果場の仕組みを活かし、今までよりもはるかに労力を減らし、収益性の改善を行っています。私たちが地域の方々の巻き込み、選果場があることで品質の統一化、フレッシュな状態での出荷、ロットをもったビジネスを行っています。

内マーケットの縮小を感じ輸出に挑戦しました。当時は香港などに渡り、飛び込みで自らインポーターや小売店に営業し、2019年から輸出がスタートしました。

2つ目は『輸出』になります。2017年に就農し、自分で作るものに非常に自信があったこと、国内

ほとんどが市場経由で輸出されており、弊社では産地から直接輸出するというインフラの構築を行っています。選果場があることで品質の安定や、海外での小売店の棚でどう売りたいか、どのような規格、パッケージのものが欲しいか、など細かい需要に答えることができ、市場経由の輸出と比較すると約一週間ほど短い時間で現地に納品が可能となっております。



輸出においては、農水省が主幹するGFP(日本の農林水産物・食品輸出プロジェクト)にて初めてのアンバサダー(優良事業者)として認定していただき、2022年には輸出に取り組む優良事業者として最高位である「農林水



## 会社概要

社名：アグベル株式会社  
 代表者：丸山桂佑  
 設立：2020年1月  
 本社：山梨県山梨市大工312  
 従業員数：11名  
 事業：(1)ぶどう、いちご生産  
 (2)ぶどう海外輸出業  
 (3)選果場運営  
 (4)新規就農支援

## 実績

生産量：400,000房(昨年対比30%増)  
 従業員数：11名(昨年対比5人増)  
 土地：8ヘクタール(就農時から15倍)  
 実績：GFP初代アンバサダー(優良事業者)農林水産省が推進するGFP(農林水産物・食品輸出プロジェクト)にて、会員企業約7000社のうち、特に貢献が大きい11社に選出され認定。令和4年度輸出に取り組む優良事業者表彰にて農林水産大臣賞を受賞。  
 実績：ICCサミットKYOTO準グランプリ  
 メディア：TBS がっちりマンデー!!  
 TV TOKYO WBS  
 日経新聞 読売新聞 山梨日日新聞

## 今後の事業展望について

私たちは業界を牽引するリーディングカンパニーになりたいと考えています。アグベルは国内1億人のための農業ではなく全世界100億人に向けた新たな農業を創っていきます。まだまだスタートしたばかりで課題は山積みですが一歩ずつ進んでいこうと思います。そしていつか農業界に新時代の鐘を鳴らせるように。

# 新春のお慶びを申し上げます

順不同

宝石のまち  甲府

甲府市 



「富士山を  
未来にひきつぐ富士吉田」

富士吉田市 

夢広がる都留市へ  
ひと集い 学びあふれる  
生涯きらめきのまち つる

都留市 

移住定住  
企業誘致に取り組みます。

人が集い和む  
樹園共生都市

山梨市 



富士の眺めが  
日本一美しい街 大月市

大月市 

豊かな自然 輝く未来を紡ぐ  
水のまち にしかつら

西桂町 

富士に融けこむ学び舎サロン  
「融和」「学び」参加で  
未来を拓く村「くろひ」

忍野村 

標高1,000mの高原リゾート地  
自然・歴史・文化を守り  
持続可能な未来へ

山中湖村 

小さくても輝く  
富士の裾野に広がる  
大自然の邑

鳴沢村 

ひとを優しくつなぐ  
世界に誇る ふじのまち

富士河口湖町 

すべての人が輝き  
幸せを創造するふるさと

北杜市 



自然と文化が調和した  
幸せ創造都市 南アルプス

南アルプス市 

北杜新時代  
幸せ実感・チャレンジ北杜  
人と自然と文化が躍動する環境創造都市

北杜市 



緑と活力あふれる生活快適都市

甲斐市 

甲斐の本格芋焼酎「大武」  
好評発売中



「新道峠からの富士山眺望スポット」  
FUJIYAMA  
ツインテラス

笛吹市 

「みんなでつくる源流の輪こすげ」  
人口700人  
チャレンジする村

小菅村 

「縁めぐる里 丹波山村」  
多摩川源流の里

丹波山村 

山梨県東京事務所

東京都千代田区平河町二一六一三  
都道府県会館一三階

山梨県市長会

甲府市蓬沢一五三三五  
山梨県庁会館内

ふるさとから  
元気を届けます!!

山梨県町村会

甲府市蓬沢一五三三五  
山梨県庁会館内

進化するまち。  
上野原市

都心から1時間!! ほどよい田舎暮らし



豊かな自然  
歴史と文化に彩られた  
果樹園交流のまち

甲州市 

実り豊かな  
生活文化都市

中央市 

自然・歴史・文化を活かした  
「にぎわい」づくり  
子どもたちの未来へ伝統と安心をつなげて

市川三郷町 

歴史・伝統文化  
産業が息づく町

かみ  
自然の恵み・人のふれあい

南アルプス邑

早川町 

株式会社 山梨中央銀行

会長 進藤 中  
頭取 関 光良

〒400 8601 甲府市丸の内二〇一八

山日YBSグループ

代表 野口 英一

甲府市北口二一六一〇

山梨日日新聞社  
山梨放送  
東京支社

山日YBSグループ  
中央区銀座八二一七

富士急行株式会社  
取締役社長 堀内光一郎

〒403 0017 富士吉田市新西原五一一一

国際興業株式会社  
代表取締役 小佐野隆正

〒104 8460 中央区八重洲二〇一三  
電話〇三三三三三三三三三三三三三三

「生まれてよかった  
育ってよかった  
住んでよかった身延町」

千円丸の富士は  
身延町本栖湖からの眺望

身延町 



水と緑が溢れる  
ふれあい豊かな町

南部町 

暮らして自然が輝く 交流のまち  
生涯快適に暮らせるまちを目指して

富士川町 

豊かなまちの誇りを  
次の半世紀へ

昭和町 

青空と緑と産業のまち

緑と清流と歴史の郷  
道志七里

道志村 

東武鉄道株式会社  
代表取締役 根津嘉澄

〒131 8522 東京都墨田区押上二一八一二

富国生命保険相互会社  
取締役社長 米山好映

〒100 0011 東京都千代田区内幸町二一一

株式会社 集英社  
取締役 堀内丸恵

山梨県民信用組合  
理事長 南 邦男

山梨県甲府市相生一三三四  
電話〇五五二八二八二五二五

株式会社 テレビ山梨  
代表取締役 原田由起彦

〒400 8570 甲府市湯田二一三一一

# 新春のお慶びを申し上げます

順不同

株式会社 **早野組**  
 代表取締役社長 **早野正泰**  
 (東京支店)  
 〒193 東京都八王子市千代町一丁目一五  
 電話 〇三三六七八八〇  
 FAX 〇四二六六七八八〇  
 FAX 〇四二六六七九四九七

株式会社 **はくばく**  
 代表取締役社長 **長澤重俊**  
 〒409 山梨県中央市西花輪四六二九  
 電話 〇五五二七四八八九  
 FAX 〇五五二七四五四六七

宮脇車輛工業株式会社  
 代表取締役社長 **宮脇法彦**  
 東京都足立区綾瀬六二一六一五  
 電話 〇三三六二九三五六  
 FAX 〇三三六二九五七五

丸浜舗道株式会社  
 代表取締役社長 **小林育也**  
 甲府市東光寺一七七八

株式会社シー・シー・ダブル  
 代表取締役社長 **金成葉子**  
 山梨CT&ネットワーク支援センター  
 山梨ICT地産地消フォーラム  
 セキユリデザインキャンパス  
 U16山梨プログラミングコンテスト  
 「また来ちゃった! 白州配信中」  
 例年開催

武田流伝承  
 一般社団法人全日本花押会  
 理事長 **内田孝**  
 〒144 東京都大田区東田五丁目四六一一四階  
 TEL 〇三三六二四一五五  
 FAX 〇三三六二四一五五  
 〇三三六二四一五五  
 〇三三六二四一五五  
 〇三三六二四一五五

フッティ株式会社 代表取締役  
 株式会社並崎電子 代表取締役  
 山梨県人会連合会 副会長  
 首都圏華崎会 会長  
**清水美知雄**  
 東京都品川区西五反田七十八一  
 電話 〇三三三三九一〇〇

株式会社 **内藤ハウス**  
 専務取締役 **飯島登美夫**  
 東京支店 東京都千代田区二番町二番地  
 電話 〇三三三二六三  
 〇三三三二六三  
 〇三三三二六三

株式会社テレビ朝日ホールディングス  
 株式会社テレビ朝日  
 代表取締役社長 **早河洋**  
 〒106 東京都港区六本木六一九一  
 電話 〇三三四一〇〇六  
 FAX 〇三三四〇五二七五

住友不動産株式会社  
 常勤監査役 **中村芳文**  
 〒163 東京都新宿区西新宿一六一(新宿住友ビル)  
 電話 〇三三四六九五〇  
 FAX 〇三三四六九五〇  
 E-mail: nakamura.yoshitami@sumitomo-rd.co.jp

山日YBSグループ  
**YBS T&L**  
 旅行事業本部 東京支社  
 代表取締役社長 **篠原公男**  
 〒151 東京都渋谷区代々木二丁目一八  
 ケイアイ新宿ビル三階  
 電話 〇三三三七五〇七九  
 FAX 〇三三三五八七三九

千代田セレモニグループ  
 株式会社アピオセレモニ  
 代表取締役社長 **大石竜二**  
 山梨県中巨摩郡昭和町西条三六〇〇  
 電話 〇五五三三三六一  
 FAX 〇五五三三三六一

農事組合法人  
 シンクイオン生産組合  
 「農業技術は生命を創造する偉大な芸術である」  
 理事長 **弦間久吉**  
 〒099 北海道斜里郡斜里町字朱田西〇  
 電話 〇五二二〇〇六  
 FAX 〇五二二〇〇六

OAGグループ  
 OAG税理士法人  
 代表 **太田孝昭**  
 東京都千代田区五番町六二一  
 ホーマートホライズビル  
 電話 〇三三三七七五〇

環境設計の家アエラホーム  
 代表取締役 **中島鷹秀**  
 東京都千代田区九段南一丁目一三  
 青葉ビル三階  
 電話 〇三三三三三三

関東舞踊協会会長 山梨県人会連合会副会長  
 練馬区山梨県人会会長 クラウン専属講師  
 寛舞流宗家  
**寛舞鵬録**  
**坂井寛子**  
 〒177 東京都練馬区高野台二二七二  
 電話 〇三三三三三三  
 FAX 〇三三三三三三

山梨県人会連合会副会長  
 山梨県人会連合会女性の会会長  
**中岡啓子**  
 〒123 東京都足立区西新井栄町一五一一八  
 電話 〇三三三三三三

片倉工業株式会社  
 取締役会長 **佐野公哉**  
 〒104 東京都中央区明石町六四  
 電話 〇三三三三三三

株式会社UG都市建築  
 代表取締役社長 **山下昌彦**  
 〒160 東京都新宿区四谷三丁目二二  
 フロニアビル五階  
 電話 〇三三三三三三  
 FAX 〇三三三三三三

山梨県人会連合会副会長  
 山梨県立北杜高等学校東京同窓会 会長  
 東甲倶楽部 会長 中央大学白門三八会 会長  
 エコア株式会社  
 代表取締役社長 **宮澤公廣**  
 〒190 東京都立川市羽衣町一五一一  
 電話 〇四二四二四二

Dolby  
 ドルビー・ジャパン株式会社  
 代表取締役社長 **大沢幸弘**  
 〒107 東京都千代田区内神田一丁目一八  
 電話 〇三三三三三三

株式会社リバイブル  
 代表取締役社長 **尾形優**  
 〒107 東京都千代田区南青山一丁目一〇  
 ウェスレーセンター三階  
 電話 〇三三三三三三

国連UNHCR協会  
 理事 **清水喜彦**  
 〒107 東京都千代田区南青山一丁目一〇  
 ウェスレーセンター三階

株式会社やまなしハイドロエンジニアカンパニー  
 会長 **清水喜彦**  
 YHCは、山梨県企業局、東京電力ホールディングス株、東レ株の2社の事業の合併会社です。

山梨県人会連合会  
 名誉顧問 **弦間明**  
 事務局 〒101 東京都千代田区錦糸町一六二〇  
 (山梨中央銀行東京支店三階)

サントリ株式会社  
 取締役副社長  
 セールスマーケティングカンパニー 社長  
**山田賢治**  
 〒108 東京都港区芝浦一丁目一  
 田町ステーションタワーN  
 電話 〇三三三三三三  
 FAX 〇三三三三三三

株式会社フレアス  
 代表取締役社長 **澤登拓**  
 〒141 東京都品川区西五反田一七二二  
 A PLACE 五反田三階

新菱冷熱工業株式会社  
 代表取締役社長 **加賀美猛**  
 東京都新宿区四谷一八一  
 コモロビル四号室五階

山梨県人会連合会副会長  
 中央区山梨県人会 会長  
 株式会社サン・フェル  
 代表取締役社長 **深澤朝房**  
 〒141 東京都中央区銀座八八八(銀座中央通り)  
 電話 〇三三三三三三  
 E-mail: fukasawa@santel.com

首都圏富士川会  
 名誉会長 **志村昌也**

山梨県人会連合会会長代行  
 港区山梨県人会 会長  
 首都圏甲州市県人会 会長  
 株式会社ホテル東京 社長  
**中村忠正**  
 〒108 港区芝五丁目一三三三SSビル五階  
 電話 〇三三三三三三  
 FAX 〇三三三三三三

中込勝子税理士事務所  
 山梨県人会連合会会長代行  
 女性の会名誉会長  
 税理士 **中込勝子**  
 〒195 東京都町田市大蔵町六七一三  
 電話 〇四二七三三三  
 FAX 〇四二七三三三

株式会社ニッセーデリカ  
 代表取締役社長 **川手正一郎**  
 電話 〇三三三三三三

株式会社小泉  
 代表取締役社長 **長坂剛**  
 〒167 東京都杉並区荻窪四一三〇一六  
 電話 〇三三三三三三

株式会社ピーエスサービス取締役会長  
 株式会社ユープレステージイン東京取締役会長  
 在京山梨政経懇話会副会長  
 西武文理大学特命教授  
**内田孝**  
 〒144 東京都大田区蒲田五丁目四六一一四階  
 電話 〇三三三三三三  
 FAX 〇三三三三三三

山梨県人会連合会常任理事  
 在京 早川会 顧問  
 甲府工業高校東京同窓会常任幹事  
 多摩市山梨県人会 会長  
 デジタル産業株式会社 顧問  
 東京多摩プロバスケットボールクラブ 会員  
**秋山正仁**  
 〒206 多摩市関戸四一七二二〇四  
 電話 〇四二二七五二六四七

自然の恵み 人のふれあい  
 南アルプス はやかわ  
 早川ふるさと応援団 在京早川会  
 会長 **望月弘幸**  
 在京早川会事務局 早川町役場内

日本医科大学学長  
**弦間昭彦**  
 〒113 東京都文京区千駄木一五  
 電話 〇三三三三三三  
 FAX 〇三三三三三三  
 E-mail: sgammi@nms.ac.jp

東京都宅地建物取引業協会 会員  
 品川区山梨県人会 会長  
 有限会社アキヒコ商会  
 代表取締役社長 **古明地博仁**  
 〒141 東京都品川区大崎四一  
 電話 〇三三三三三三

センチュリー21  
 三愛ホーム株式会社  
 足立区山梨県人会 会長  
 取締役会長 **依田忠好**  
 〒121 東京都足立区竹の塚六一一四一七  
 電話 〇三三三三三三  
 FAX 〇三三三三三三



## 総力戦は続く

### 10月22日に幕を開けた今季のリーグ戦

秋田との開幕カードは2試合とも延長戦にもつれ込む大接戦。結果は1勝1敗に終わったものの、2試合共に第4クォーターにリードを許す展開から追いつき、同点に持ち込んだことで精神的な成長、そして取り組んできた戦い方への一定の確信を得た連戦となった。続く、ホーム開幕カードのトヨタ紡織戦に連敗し迎えた対富士通戦。昨シーズンのプレーオフファイナルに進出した強豪富士通に対し、初戦は「ここまでの対戦相手の中で一番きつかった」と岡萌乃が語った富士通のディフェンスに苦しみ敗退。しかし翌日の第二戦、前半は16点のリードを許すものの相手のディフェンスに屈すること無く、5人が連動してコートで躍動するクィーンビーズは

富士通を追い詰め、66-65の僅差で上位チームを下すジャイアントキリングを演じ、悲願のプレーオフ進出に向けて期待を抱かせる。この試合でチームトップの20得点を挙げた、富士吉田市出身の渡邊愛加は試合後、「個人で見たら富士通の方が上、うちは強豪チームには今日のようにチーム力で戦うしかない」とベンチも含めた『総力戦』を強調する。年明けからは、プレーオフ進出の当落上に位置するチームとの対戦が続く正念場。今季のプレースタイル「人とボールが動くバスケット」は徐々に形を整えつつある。アーリエントリー 4名も加わる総力戦で巻き返しを図るクィーンビーズに、ご声援よろしくお願いたします。

### アーリエントリー 4選手紹介

**1 アンモール・ブリートコール**

コートネーム: アン  
出身地: インド  
ポジション: C  
生年月日: 1999/11/24

出身校: 大阪体育大  
身長: 180cm  
体重: 89kg

ゴール下のパワープレーは誰にも負けません! どんなどころでもチームに良い影響を与えられる選手になれるように頑張ります。

**2 池田 沙紀**

コートネーム: サキ  
出身地: 神奈川県  
ポジション: PG  
生年月日: 2001/3/18

出身校: 筑波大  
身長: 158cm  
体重: 52kg

自分らしくスピードを生かして、チームを勢いつけられるよう、ひたむきに精一杯頑張ります。

**3 清水 咲来**

コートネーム: サクラ  
出身地: 大阪府  
ポジション: PG  
生年月日: 2001/3/10

出身校: 大阪人間科学大  
身長: 168cm  
体重: 56kg

フレッシュマンらしく精一杯、チームの勝利に貢献できるように頑張ります。

**22 三好 青花**

コートネーム: セイ  
出身地: 埼玉県  
ポジション: SF  
生年月日: 2000/10/16

出身校: 東京医療保健大  
身長: 175cm  
体重: 63kg

応援をして下さる方々に、活力や笑顔を与えられるように自分の役割を全うしエネルギーにプレーしてチームに貢献します。

## ブースター・後援会募集中!!

今シーズンの試合日程や情報は、山梨クィーンビーズホームページをご覧ください。

HTTPS://WWW.YAMANASHI-QUEENBEES.COM **山梨 クィーンビーズ**



**QUEENBEES YAMANASHI QUEENBEES BASKETBALL CLUB**

TEL.0551-45-9904 / MAIL.queenbees-office@true.ocn.ne.jp OFFICIAL SITE. www.yamanashi-queenbees.com  
〒400-0180 山梨県甲斐市宇津谷445 (学) 日本航空学園 WJBL OFFICIAL. www.wjbl.org

# 新春のお慶びを申し上げます

順不同

<p>伊藤忠商事株式会社</p> <p><b>萩原能成</b> (甲州市勝沼町出身)</p> <p>東京都港区北青山一丁目一 電話〇三(三)四九七五五八〇 FAX〇三(三)四九七五五五〇</p>	<p>帝京第三高等学校同窓会</p> <p>会長 <b>長谷部理</b></p> <p>東京支部長 <b>植田亜季子</b></p> <p>事務局 山梨県北杜市小淵沢町二四八 連絡先 〇九〇(八)四六五九八八九</p>	<p>吟詠吟舞 錦風流</p> <p>宗家 <b>荒井恵凰</b></p> <p>〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山二一五一九 電話・FAX 〇四二(二)四六二七</p>	<p>神奈川・横浜山梨県人会</p> <p>会長 <b>秋山雅彦</b></p> <p>役員 <b>一同</b></p>	<p>荏苒高等学校東都同窓会</p> <p>会長 <b>齋藤忠彦</b></p>
<p>甲府大好き首都圏甲府会</p> <p>名誉会長 <b>中村和男</b></p> <p>会長 <b>島田敏男</b></p>	<p>甲府大好き首都圏甲府会</p> <p>会長代行 <b>飯田富美子</b></p> <p>会長代行 <b>朱宮明美</b></p> <p>〒165-0026 東京都中野区新井一〇一八 ジヤパネットモリ内 電話 〇五五(二)七八二六七八</p>	<p>新規会員募集中</p> <p><b>甲斐市山梨県人会</b></p> <p>山梨県甲斐市篠原二六〇 電話 〇五五(二)七八二六七八</p>	<p>山梨県人会連合会理事 山梨県山梨県人会副会長 山梨県人会連合会広報委員・事業委員 株式会社 たいせつ</p> <p><b>長谷部条</b></p> <p>本社 山梨県甲斐市下井三三三九 東京支社 〒107-0022 東京都杉並区下井三三三九 電話 〇三(三)八四六五五〇 FAX 〇三(三)八四六五五〇 https://takemaru.net</p>	<p>市川三郷町ゆかりの会</p> <p>つながる いちかわみさと</p> <p><b>「りんどう」</b></p> <p>市川三郷町役場政策秘書課内 電話 〇五五(二)七二二一〇三</p>
<p>首都圏山梨市県人会</p> <p>会長 <b>佐野公哉</b></p>	<p>山梨県人会十士会</p> <p>会長 <b>飯窪光隆</b></p> <p>株式会社アセットリアルティ 〒160-0016 東京都新宿区信濃町二丁目信濃町S.A.N.M.O.B.L.ビル八階 電話 〇三(三)五三六六〇四二一 FAX 〇三(三)五三六六〇四三三</p>	<p>甲府工業高等学校東京同窓会</p> <p>会長 <b>小林一務</b></p> <p>役員 <b>一同</b></p>	<p>山梨県人会連合会 広報委員会</p> <p>委員長 <b>山下昌彦</b></p> <p>副委員長 <b>島田敏男</b></p> <p>委員 <b>望月吉彦</b></p> <p>委員 <b>堀内寛雄</b></p> <p>委員 <b>長谷部条</b></p> <p>委員 <b>杉田宗一郎</b></p> <p>オプザーバー <b>岡田孝秀</b></p> <p>オプザーバー <b>三橋史実</b></p> <p>事務局長 <b>新津修</b></p>	
<p>山梨県人会連合会機関誌「富士の国」をご購読いただきまして誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。本年もコロナ禍に打ち勝つような、有益で楽しい情報を広報委員、関係者一同全力でお届けして参ります。どうか引き続き、ご支援、ご愛読の程を宜しくお願いたします。</p>				

# 「富士の国」の話題から

記事提供  
山梨日日新聞

2022年（令和4年）10月17日（月）

## 地域密着苦難乗り越え V F甲府 天皇杯 V

16日に行われたサッカーの第102回天皇杯全日本選手権決勝で、J2ヴァンフォーレ甲府（V F甲府）が優勝を果たした。チームの原点は1954年に開催された天皇杯。その後誕生したV F甲府は99年にJ2へ名を連ねたが、3年連続で最下位となり、経営危機で存続も危ぶまれた。苦難を乗り越えJ1に3度昇格し、通算8年間トップリーグを経験した。当時から働くクラブスタッフは多くの支えがあったからこそと感慨深げに語り、サポーターも選手たちの姿に胸を熱くした。

Jリーグのお荷物。V F甲府はかつてそう呼ばれていた。「勝てないチームなんか応援しないよ」。99年、その年の開幕戦からクラブで働き始めた現広報部長の鷹野智裕さん（48）に、ある役場の担当者が痛烈な言葉を浴びせた。事務所を持ち帰った大量の売れ残りチケットは全て廃棄。鷹野さんは「応援されていないんだと強く感じた」と振り返り、「J2で1勝するのもままならなかったチームが天皇杯決勝なんて想像すら

できなかった」と続けた。

V F甲府は99年、J2に入ってプロクラブとして歩み始めたが、経営陣にスポーツビジネスのプロがいないアンバランスな運営形態だった。収入が落ち、選手補強もままならず結果が出ない負の連鎖に陥り、2000年12月には経営危機が明るみとなった。

行政や地元企業、住民……。困難な状況に手をさしのべ、光をともしたのがJリーグの理念でもある「地域密着」だった。経営改革に加え、チーム存続を求める署名などの支援活動が後押しした。取締役営業統括部長の高原幸次さん（50）は「裏方で支えたり、お金を出してくれたり、行政として支えたり。いろいろな関わり方をしてくれる人がたく

2022年（令和4年）11月2日（水）

## 地域の宝 苦難越え継承 「無生野の大念仏」に世界的評価 保存会長「守り抜く」

国連教育科学文化機関（ユネスコ）の評価機関が無形文化遺産に登録するよう

習量も増やし、役をローテーションで回せるようにもした。原田さんは「会員が積極的に踊りを覚えてくれて、活気が生まれてきた」と光明を見いだす。

今は新型コロナウイルス感染拡大が暗い影を落とす。2020年8月の盆から公演は自粛。既に5回連続だ。しかし原田さんは無形文化遺産への登録勧告を受け、「先人から受け継いだ伝統を後世に伝えるのが責務。地域全体で伝統芸能を守り抜きたい」と気持ちを新たにす。世界的な文化として、再び披露する日を見据え準備していく考えだ。

さんいる」と約20年で広がった支援の輪を実感する。

古参のサポーターにとっても天皇杯決勝は特別な舞台だった。前身の甲府クラブ時代からチームを見てきた甲斐市の小沢三紀夫さん（56）は「苦しい時も乗り越え、ようやくたどり着いた」としみじみ。富士河口湖町の永富隆志さん（60）は「存続危機の時はつぶすわけにはいかないという思いで署名活動に参加した。チーム、サポーターがベストを出し切ることが次へつながる」とスタンドから選手を後押しした。

「苦しい時にいつも声を掛けてもらい、多くの応援、後押しがあつてこまできた」。選手として甲府クラブでプレーし、現在は取締役管理統括部長を務める今泉松栄さん（57）は実感を込めた。地域とつながり、結びつき、ともに歩む哲学がV F甲府には宿っている。

勧告した上野原市秋山の「無生野の大念仏」は、地元の保存会が守り続けてきた。

司書や本のスペシャリストだと思つたと語った。

辻村さんの作品を電子書籍で読んでいと明かした金田一さんは「便利だが、紙の本でなければ図書館は図書館ではなくなつてしまつてはいないか」と電子書籍を巡る心境を吐露。辻村さんはそれぞれの良さや便利さがあると「紙と電子書籍、バーサス（対立）としないほしい」と訴えた。

阿刀田さんは必要な情報を素早く入手できる電子書籍の利便性を疑問視し、「無駄な道を通りながら、かけがえのないものを得ていくというプロセスが大切」と話した。金田一さんも「子どもたちが情報社会の海に沈んでいく恐怖を覚えている」と同意。辻村さんも「図書館や本屋さんに行くとき好きなものを隣を見たりする。そういう出会いをしてほしい」と語った。

県立図書館は2012年11月11日に甲府市北口に移転、開館。10年間で延べ7万753108人が来館した。イベントには約150人が来場したほか、ビデオ会議アプリ「Zoom（ズーム）」を通じて約100人が視聴した。

会長を務める原田住治さん（75）は、30代から携わり、40年以上にわたって継承活動に尽力。少子高齢化による後継者不足や、新型コロナウイルス禍による公演自粛など継承活動が一段と厳しさを増す中、原田さんは「伝統芸能を絶やしたくない。今回の登録勧告は住民にとって励みとなるはず。誇りを持って今後も活動を続けたい」と意気込みを見せる。

「ありがたいございます。これからも頑張るよ」。無形文化遺産への登録勧告が決まった後、原田さんの携帯電話には、祝福の声が相次いだ。原田さんは「伝統の保存に努めてきた先人に敬意を表したい」と謙虚に話した。

無生野地区で生まれ育つた原田さんにとって、無生野の大念仏は子ども頃から身近な行事だった。現在の会場は地区の集会所だが、約30年前までは住民の家。選ばれた家では畳替えや障子の張り替えに追われ、当日は老若男女が集まり、住民総出でふすまやたんすを片付けてスペースを確保した。「地元のワラビやフキノトウを使った料理も並び、生活と密着した一大行事だった」と振り返る。

地元小中学校を経て東京都の高校に進学し、高校卒業後に都内の郵便局で勤務。しばらく大念仏とは距離ができたが、30歳の頃に旧秋山村の郵便局に転勤し、転機が訪れた。

故郷の風景は変わっていた。「同級生も距離ができた」「地域になじめない」。悩んでいた時、住民から誘われたのが大念仏の継承活動だった。「練習は面白くて仲間執つたのは、かつて葦崎高選手として全国選手権に出場し、ドリブラーとして沸かせた羽中田昌監督（58）だ。「まさかまた選手権に行けるなんて。いろいろな人の支えがあつてこそ」と喜ぶ。選手時代の最高成績は準優勝。「40年前に置いてきた物を取りに行く」と決意を新たにしている。

「いろいろな人への感謝がこみ上げてきた。選手、スタッフ、横森巧総監督、支えてくれた全ての人のおかげだ」。12日午後、山梨学院高の3連覇に沸く甲府・J1Tスタジアム。羽中田監督は笑顔の選手たちを見やり、目を細めた。「こんなことが起こるなんて、人生って面白いな」

葦崎高時代に保坂孝さん、大柴剛さんとともに「H20」と呼ばれ、全国屈指の攻撃陣として注目された。60回大会から2年連続で選手権で準優勝したが、高校卒業後の交通事故で車いす生活を余儀なくされた。車いすの指導者として初めてJリーグ監督を務めることができる日本サッカー協会S級ライセンスを取得。複数のプロチームの監督を務めたが、「勝つた負けたの世界でプレッシャーもあり、続けるのはやめようと思つていた」と4年前に一線を退いた。

転機はちょうど1年前。第100回選手権大会が終わった直後だった。葦崎高時代の恩師である横森総監督からの誘いを受け、再び指揮を執ることを決めた。横森総監督は「車いすになつてもサッカーを一生懸命やっている。自分の考え方で羽中田の考え方を合わせればより良いチームになると思つた」と振り返る。

2022年（令和4年）11月15日（火）

## 図書館の価値、役割語る 辻村さん、歴代館長 トークショー

甲府市北口への移転・開館10周年を記念し、県立図書館は13日、笛吹市出身の作家辻村深月さん、阿刀田高名誉館長、金田一秀穂館長の3人によるトークショーを開いた。図書館を巡るエピソードや読書体験などについて語り合い、辻村さんは「地元へ帰ることができない時も他の作家さんから『山梨県立図書館に行つた』という話を聞くたびにうれしく感じた」と節目を祝った。3人が電子書籍に対する見解も示した。

移転後、初代館長を務めた阿刀田さんは「中心となる駅から雨にもぬれずに来れるのはこころいらない。図書館を中心部に持つことは山梨県の誇り」と振り返った。金田一さんは「司書ら職員が楽

2022年（令和4年）11月13日（日）

## 40年前の夢追い全国へ 羽中田監督 高校サッカー県大会V 「置いてきた物 取りに」

「H20」トリオの一角が、再び高校サッカーの聖地へ。12日に決勝が行われ

た第101回全国高校サッカー選手権山梨県大会。優勝した山梨学院の指揮を



戦う覚悟、変わる覚悟、上を目指す覚悟

2022 SLOGAN

覚悟



CLEAN FIGHTERS  
YAMANASHI

スポンサー企業募集!!

山梨から国内最高峰リーグ参加を目指す

「クリーンファイターズ山梨」は、一般社団法人であるため応援して下さる企業、団体の皆さんのスポンサー料によって運営が支えられています。

1年間応援ありがとうございました。



一般社団法人  
クリーンファイターズ山梨

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2丁目2-1 1階 CROSS BE内  
お問い合わせ先: Tel 070-9012-7224 | Mail yamanashi@clean-fighters.jp

最新情報は  
クリーン  
ファイターズ山梨  
ホームページ  
まで



ボールを実際に蹴って選手に指導することはできない。羽中田監督は「育成年代の指導者としては不安もあった」という。それでもコーチ陣と入念にミーティングを重ね指導を続けた。「自分は方針を伝えるくらい。それを助けてくれたスタッフには感謝しかない」と話す。

伝え続けているのはサッカーを「楽しむこと」だ。従来の「4-4-2」から、パスサッカーに適しているとされる「4-3-3」に陣形を変更したのも「ボールに触る

時間が長い方が、サッカーを楽しめる」からだ。

教え子の快挙に横森総監督は「悩みもあつただろうが、明るく前を向いて頑張った結果」と声を弾ませる。「ただ、ここがスタートだ」とも。全国選手権に向け羽中田監督は「全国の舞台を思い切り楽しんでこようと思う」と話す。自身が手にできなかった全国王者の座を選手とともににするつもりだ。

## 釜無山活断層6カ所 北杜・茅野 国土地理院が特定 大地震恐れ浮き彫り

2022年(令和4年)10月13日(木)

北杜市から長野県茅野市にかけて広がる釜無山断層群で、6カ所の活断層が国土地理院の調査で初めて特定された。釜無山断層群は地震の発生確率が高いとされる糸魚川-静岡構造線断層帯の一部だが、これまで活断層の詳細な分布は不明だった。専門家は「県内で大規模地震がいつ起きてもおかしくないと再認識できる結果だ」として、災害への備えの重要性を訴えている。

調査は昨年度、全国の主要な活断層帯を対象に実施。空中写真や高精度な標高データなどに基づいて立体画像を作り、活断層の詳細な位置、ずれの方向などを判別した。

国土地理院によると、釜無山断層群は北杜市小淵沢町の県境近くから長野県茅野市にかけて、北西方向に続く約17キ

ロの活断層帯。釜無川や国道20号の周辺に広がり、大部分を長野県側が占める。国土地理院の過去の調査では活断層の正確な位置は分からなかったが、今回、調査技術の進歩などで詳細な解析が可能になったという。

調査結果では、北杜市の白州塩沢温泉フォッサマグナの湯(同市白州町大武川)付近から長野県富士見町の横吹地域まで、約3キロに及ぶ活断層1カ所が見つかった。釜無山断層群の南側に位置している、水平方向の変位を意味する横ずれと、上下方向の縦ずれも生じているという。

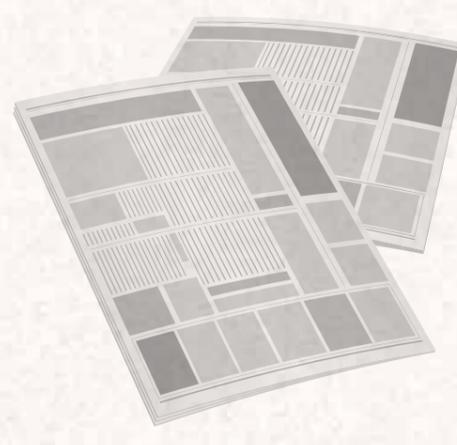
また、長野県側でも茅野市の大池地域から富士見町の横吹地域まで、5カ所の活断層が確認された。延長は計測していないが、急斜面の断層崖とみられるとい

う。

政府の地震調査委員会は1月、主要活断層帯の地震発生確率を公表。糸魚川-静岡構造線断層帯のうち、釜無山断層群を含む中南部区間で30年以内起こる確率は0.9〜8%で、規模はマグニチュード7.4程度とした。

NPO法人防災推進機構(甲府市)の鈴木猛康理事長は「確率が1%でもあれば、きょう地震が起きても不思議ではないと言われている」と指摘。釜無山断層群で大規模地震が起きた場合、県内では北杜市を中心に家屋の倒壊や土石流などが発生する恐れがあるという。別の活断層も連動して群発地震を起こし、被害が広範囲に及ぶ可能性も想定される。

鈴木理事長は「身近に活断層があることを改めて理解し、災害時にどう避難するかをあらかじめ決めたり、住民同士で話し合ったりすることが必要だ」と呼び掛けた。



古里・山梨の「今」が分かる!

山梨日日新聞 電子版

さんいちEye

山梨電子版のプラン

電子版単独コース 月額 3,410円(税込み)

山梨日日新聞電子版は山梨県内外の最新ニュースや朝刊紙面、おくやみなど知りたい情報が満載です。

- 山梨&国内外のニュース速報
- おくやみ情報
- 朝刊紙面も表示(30日分)
- 新型コロナウイルスや選挙などライブ配信
- 詳しくはさんいち検索
- 過去1年間の記事検索

フリーダイヤル 0120-460-321

山梨日日新聞社デジタル推進局 055-231-3141

〒400-8515 山梨県甲府市北口2-6-10

お問い合わせお申し込み

フリーダイヤルをご利用いただけない場合(受付時間:平日午前9時~午後6時)

# 在京山梨政経懇話会50周年大会

**在** 京山梨政経懇話会（弦間明会長）は2022年10月28日、千代田区の東京會館で、第200回例会を兼ねた創立50周年記念大会を開いた。

同会は1971年10月29日に創立され、2021年に50周年を迎えた。記念大会は当初2021年に予定していたが、新型コロナウイルスの影響で1年延期し、今回の開催にこぎ着けた。当日は会員のほか、渡邊和彦副知事や県内の市町村長らを迎え、節目の年を迎えたことを祝った。

記念大会の第1部では弦間会長が「これまでの50年の歴史や伝統、文化、知恵の蓄積を重視すると同時に、そこに込められた先人達の精神を次世代にしっかりとつないでいき、その上にアフターコロナ時代の人間社会を広く深く見据えた、多様な価値観を認め合



う新たな対話道場へと発展させていくべきだと考えている。多岐にわたる研鑽を重ね、社会をより良くしていくための議論をみんなですべていく対話道場としてさらに進化することを時代の節目に宣言したい」とあいさつした。

続く記念講演会では山梨県立図書館の元館長で現在は名誉館長を務める小説家の阿刀田高氏を講師に招き、「県立図書館と山梨県への期待」と題した講演を聴いた。

阿刀田氏は2012年に館長に就任する際、当時の横内正明知事に「設備や蔵書も大事だが、運営に関わる『人』が何より重要だ」と話したというエピソードを披露。「図書館で働く人が本や読書を愛し、利用者と心を通じ合わせていくことが大切」と語った。また、在任中に山梨県内の図書館や学校図書館を



回り、学校図書館の関係者には「子どもたちのことをよく観察してほしい」と伝えたという。「それぞれの子どもが関心のありそうな分野の本を紹介するなど親しく話すことが学校図書館をよくしていく道だ」と説明した。

一方、阿刀田氏は本や新聞を読むことの重要性を力説した。「我々はこれまであらゆる知的作業で紙に字を書き、字の書かれた紙を読んできた」としながら「近年はパソコンなどIT機器の普及によりそれが曲がり角にさしかかっている」と指摘。「紙にいちいち書くことが必要ないという傾向になっっているが、本当にそれでいいのだろうか」と疑問を投げかけた。

IT化が進む中で紙に字を書いたり、字の書かれた紙を読んだりする文化は確実に廃れていくだろうとの見通しを示す一方で「パソコンは便利ですが、情報が入る。しかし、若い人にとって簡単に知識が得られるのは決

していいことばかりではない」と分析。人間は生まれた時からあらゆる情報で渦巻く世界に身を置いていて、試行錯誤を繰り返しながら自分に役立つ情報を選んでいるとして、一つの知識を得るためにどのようなプロセスを踏んだかがその人をつくっていくと解説した。その上で「パソコンで手軽に情報を得るのもいいが、本や新聞を読むことも重要だ」と語り、特に若い人への教育現場では紙に書かれた字を読む文化が何らかの形で残ることを望んだ。



は「50周年という長い歴史を作るには歴代会長の強いリーダーシップがあった。記念誌『PESTICA（ペステカ）』を作ることができたのも50周年事業の成果の一つだと思う。新型コロナウイルスの関係で難しさもあるが、祝賀会が出席者の懇親を深める機会になればと思う」とあいさつした。渡邊副知事は「各界を代表する皆様の半世紀にもわたる活動により、本県の礎が築かれ、今日の発展につながっている」とする長崎幸太郎知事のメッセージを披露。在京山梨政経懇話会副会長で山日YBSグループの野口英一代表は「会員の皆様の協力と参加と活躍のおかげで50年を迎えることができた」と感謝した。

また、祝賀会の終盤では創立50周年を記念して作った会のロゴマークをお披露目した。弦間会長はロゴマークに込め



た思いについて「私たちが常日頃追求し続けている真の豊かさやどこから生まれてくるのか考えると、調和型、循環型、共感型の社会から生まれてくるのだと思う。常にそういう社会を作っていこうという思いが込められている」と解説。「ロゴマークはシンボルであり、次の50年に向けた羅針盤としての役割を持っている。在京山梨政経懇話会を次の世代につなげていくためのバトンにもしていきたい」と語った。

最後は参加者全員で万歳三唱をして、会のさらなる発展を誓い合った。

在京山梨政経懇話会に関する問い合わせは、事務局（山梨日日新聞社東京支社）電話03・3572・3555。



## 第199回政経懇話会

**在** 京山梨政経懇話会(弦間明会長)は8月23日、東京都千代田区のLEVEL XXI東京會館で第199回例会を開いた

講師に招いたのは甲府市出身で元金融庁長官の遠藤俊英氏。遠藤氏は「金融機関のガバナンス・カルチャー改革」と題して講演した。

遠藤氏は金融庁にいた当時、地域金融機関で経営陣と現場の間に断絶があると考えたという。経営陣は経営理念に基づいて経営戦略を作っているが、「営業現場にはノルマ達成などの心理的プレッシャーがかかっている様子がうかがえた」と指摘した。



こうした中、これからの地域金融機関は断絶をなくして、現場が経営理念を納得した上で、自主性や自立性が確保されていることが重要で、顧客との関係においても、「ただ金融サービスを提供するだけでなく、顧客の付加価値を向上させることに気を配っていかねればならない」と話した。



また、組織を人間の脳に例える

と、経営戦略や管理体制は左脳であり、いわゆるガバナンスに当たり、自主性やモチベーション、一体感は右脳に当たると説明。特に右脳の部分では組織のパーパス(存在意義)から流れ出てくるものが、カルチャーを形作るのではないかと述べた。近年は組織のカルチャーを耕そうとする金融機関の取り組みが進んでいるとして、具体的な例としてミーティングなどでトップや経営陣と現場との接点をつくることや社内SNSで日々の経験を共有するといったコミュニケーションの活用、上司と部下の1対1の面談による「心理的安全性の確保」などを挙げた。「上から言われて動くのではなく、職員一人一人が自分で動くマインドに転換するためにさまざまな施策を進めている」と話した。

また、顧客を起点とする課題を解決するためには金融機関だけでなく、金融庁も変わる必要があると指摘。「金融庁が変わることで金融行政の質が変わるのではないかと」と強調した。金融庁長官になった際にやった調査で、職員の仕事への満足度は必ずしも高くなく、幹部は高い一方で若手は概して低く、世代間ギャップがあったという。そこで金融庁長官時代に取り組んだ組織

ヘルスケアを考える」をテーマにミニ講演し、withコロナの中で「IKIGAI(生きがい)」を維持することが大事と強調した。

この後、恒例の市役所内会場での甲府会賞の受賞式となり、この1年間に文化やスポーツ面などで活躍した甲府エリアの小学生・中学生・高校生の個人6名、団体2組に対して賞状と副賞(活動奨励金)が授与された。

第2部の講演会では、「樋口市長に聞く！甲府エリアのまちづくり〜今日から明日へ〜」と題して、樋口雄一甲府市長の基調講演を受けて、甲府市出身のパネリスト4名も参加してのディスカッションを行った。樋口市長は「首都圏甲府会からキツイ命令があり参加させていただく」とジョークで口火を切りながら、「子育て・子育て支援」、「健康づくりの促進」、甲府駅・リニア駅周辺の町づくりや水素燃料開



おり大きな問題はない」と無難に答えた。

一線で活躍中のパネリストが外部からの視点で語ることに深い示唆があるとともに、故郷に対する強い「甲府愛」も感じられ、甲府のまちに対する親近感や一体感が高まった機会であった。本

改革についても紹介。若手職員の自主的な政策提案の場である「政策オープンラボ」を設置したところ、最初の1年で15のプロジェクトチームが立ち上がったという。「単なる勉強会ではなく、新しい政策が生まれる場にもなった」と成果を説明した。

在京山梨政経懇話会に関する問い合わせは、事務局(山梨日日新聞社東京支社)電話03・3572・3555。

## 首都圏甲府会第13回総会&講演会

**首** 都圏甲府会(島田敏男会長)は11月18日、甲府市役所、東京都港区浜松町、各登壇者の自宅をZOOMで結び、第1部:総会と第2部:講演会を開催した。オンライン形式は3年連続

第1部の総会では、2021年度の会務報告などの後、ヴァンフォーレ甲府の須貝英大選手(中央市出身)が市役所内会場で天皇杯の優勝報告を行った。10月16日の優勝を受けて、急遽の嬉しいスケジュール変更となった。須貝選手は「試合中は負ける気がせず信じてプレーすれば絶対勝てると思っていた。山梨に素晴らしいクラブチームがあることをサポーターの皆さんと証明できたのが嬉しい。これからも頑張るので一緒に山梨を盛り上げていきましょう」と笑顔一杯に話した。

続いて、名誉会長の中村和男・シミックホールディングスCEOが「コロナと共に総会・講演会の様子は、首都圏甲府会のHP(<https://shutokenkofukai.jp/>)で動画面閲覧できるので、是非、ご視聴いただきたい。(理事 千須和厚至様 寄稿)

## ヴァンフォーレ甲府の日本一をこの目で

**10** 月16日 県人会応援団が日産スタジアムでサッカー天皇杯決勝に進出したV F甲府を応援

V F甲府が鹿島を破り決勝進出を決めたのは10月5日、連合会文化スポーツ委員会が日産スタジアムでの応援参加者を募ることを決めてV F山梨スポーツクラブにチケットの確保を依頼したのは翌6日でした。クラブ側は大変な苦勞をしてS席50枚のチケットを確保して頂きましたが、その連絡が届いたのは11日夜でした。





**山梨共修社創立120周年 寮祭・社友会&講演会**  
**2022年に創立120周年を迎えた山梨県出身の男子大学生のための寮、公益財団法人山梨共修社(高野孫左エ門理事長)は、毎年恒例の寮祭・社友会を11月12日、文京区千石4丁目 寮舎内ホールにて開催した**

第1部の式典は、高野孫左エ門理事長の「変えるべきもの、守るべきものを見極め、次の世代に伝統を受け継いでほしい」という挨拶の他、中村一雄前理事長への感謝状贈呈、120周年記念誌の完成報告、また、これまで代々口頭で伝えられてきた寮歌の楽譜・音源披露などを行った。

第2部の講演会は「トビウオJAPAN強さの秘密」(チーム力)と題して、2000年のシドニーオリンピックに出場された萩原智子さんにご講演いただいた。学生たちにとっても興味深く、多くの質問が飛び交うほど熱心に聞き入る講演内容であった。

第3部の懇親会は、現役学生とOB、さらには萩原智子さんにもご参加いただき、懇親を深める有意義な時間であった。

当日はNHK甲府放送局の取材もあった。尚、山梨共修社では現在4月からの新入寮生を募集している。

(理事 加藤吉一様 寄稿)

高校長による南高紹介とビデオ上映のみが行われたあと、全員によるマスク着用の校歌斉唱と篠原信夫副会長による一本締めで午後4時半に閉会となりました。

(第13回実行委員長 新津修寄稿)

## 山梨県出身の男子大学生を募集しています。 公益財団法人 山梨共修社 2023年度 新入寮生募集

### 1 受験資格(次の(1)と(2)双方とも満たすこと)

- (1) 山梨県内の高等学校を卒業し、4年制大学または大学院に入学見込みあるいは在学中の男子
- (2) 本人の保護者の本籍および現住所が山梨県内にあること

### 2 願書受付(第一回試験の受け付けは昨年末に終了)

- 第二回試験 受付 令和5年 2月25日(土) 必着(郵送、持参可)
- 第三回試験 受付 令和5年 3月11日(土) 必着(郵送、持参可)

### 3 提出書類

- (1) 入寮願書(本寮指定用紙) ※山梨共修社ホームページに掲載
- (2) 本人と保護者の住民票(本籍地記載のもの)
- (3) 大学の合格証明書または在学証明書(コピーで可)

### 4 入寮試験および面接日(第一回試験は昨年末に終了)

- 第二回試験 令和5年 2月26日(日) 13時より
- 第三回試験 令和5年 3月12日(日) 13時より
- (注) 当日12時45分までに来寮のこと(筆記用具持参)

### 5 合否発表

合否は各試験日当日の夕方までに電話で連絡します。

112-0011東京都文京区千石4-9-1  
 公益財団法人 山梨共修社  
 入寮選考委員会  
 選考委員担当責任者 竹下航平  
 連絡先 070-3401-7979

## 第13回総会・懇親会を3年振りに開催

令和4年11月23日、四ツ谷駅前

スクワール麹町において甲府南高校東京同窓会の第13回総会・講演会・懇親会が3年振りに開催され山梨からの直行バス参加者も含め130名が参集しました。当会は設立以来、毎年11月23日の勤労感謝の日にホテルグランドパレスで開催してきましたが同ホテルが営業を休止した為スクワール麹町に会場を移しての開催となりました。

(文化スポーツ委員会寄稿)



会場で開会、16期の矢崎弘直会長が「3年前に就任したがコロナ禍で何も活動が出来ず、今年も第8波と言われる感染者拡大の中で開催すべきか否か躊躇した。慎重に議論し、様々な意見を聴いて何とか本日の開催に漕ぎつけることができた」と挨拶を述べ、総会の議事に移りました。事業計画、2022年度予算などと共に役員体制について、任期3年としている会長職について延長が承認されました。

続いて講演会に移り、26期卒東京大学大学院教授の竹内昌治氏による「培養肉研究の最前線」と題した講演が行われ、今後想定される全世界的な食糧危機打開の切札となり得る培養肉研究の現状が説明されました。牛の細胞一片から培養された培養肉が培地の中で一口大に成長し初めて試食可能になったという段階まで来ている現状と、研究の究極の目標は人間と同じ皮膚と筋肉を持った生体ロボットの完成という構想に聴衆全員が聴き入りました。

第3部の懇親会は6期新津修実行委員長のオープニング「後輩たちに東京同窓会を繋ぐための議論の場に」というお願いで始まり、続いて来賓の清水喜彦山梨県人会連合会会長からコロナ禍にもかかわらず盛会に開催されたことへの祝意と郷土のクラブチームVF甲府が天皇杯獲得後、ACLへの参戦に苦心しているのが東京からも支援をしていきたいという報告とご祝辞を頂き、前島斉山梨県東京事務所長からは「残念ながら私は韮崎高校出身であるが、次長の相川が25期卒で本日も参加している。東京事務所を活用して頂きたい」とのご祝辞を頂きました。続いて乾杯の前に、現役医師の千葉泰彦副会長(19期)から黙食とマスキングの励行についての注意とお願いがあり、同窓会本会の望月立弥会長(9期)の乾杯の発声で懇親会が始まりました。

懇親会はbuffet形式の料理を個人ごと配膳するカップディッシュ形式で供されたほか、各テーブルにはマスクケースと替え用のマスク、黙食の注意事項も掲示されるなど各種の新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた懇親会となりました。乾杯後に通常行われるアトラクションは全て取り止め歓談となりましたが、篠原茂樹南

# 連合会の動き

## ○第3回事業委員会

【日時】令和4年9月16日(金) 16時

【場所】(株)内藤ハウス会議室

【出席者】委員長・委員3名 事務局長

### 1 議事

- (1) 年間事業計画について
- (2) 令和4年度事業計画について

① 米倉山地域「P2Gシステム技術開発事業等」見学研修会

1) 打合せ及び下見日程の調整 県企業局、観光推進機構

(案) 10月13日(木)・14日(金) 又は、

10月末信玄公まつり以降

2) 企画日程

2023年2月 平日 定員40人

(大型バス1台)

3) 参加費用…@8,000円前後

4) 研修会 講師および説明内容等の詳細に



については企業局、機構等の打合せにより決定予定

5) 会場、昼食みたまの湯、ぶどうの丘等(告知等については広報委員会と連携)

6) 山梨側参加者・山梨県、甲府市等

2 事業企画検討

(1) 事業委員会の年間活動として

・山梨訪問企画と東京開催企画の二本立て

・ネーミングを考えてフレッシュな企画に

・山梨訪問企画 Cool Yamana shi Ⅱ 峡東地区世界農業遺産認定+ワインツーリズム、フルーツ狩等、神明の花火

・東京開催企画 Cool Yamana shi Ⅱ 東京で山梨の魅力伝えるアンテナイベント、ワイン・ウイスキー・日本酒 試飲会

ソムリエ、ワイン醸造者等

3 閉会

## ○第3回総務委員会

【日時】令和4年10月18日(火) 15時

【場所】東京住友クラブ 会議室

【出席者】会長・副委員長・委員6名、東京事務所1名

【司会】副委員長 飯窪 光隆

1 開会 副委員長 飯窪光隆

2 挨拶 会長 清水喜彦

・10月16日の天皇杯決勝については、文化スポーツ委員会としても応援団を組織し、私も当日応援してきたが小さなクラブの歴史的な

快挙に山梨県人の一人として本

当に感動した。

今後V F甲府については支援

の要請があれば何らかの形で対応して参りたい。

・第8波の兆しが見えて来ているので油断せず、手洗い・マスク・うがい

の励行をお願いします。

3 議題 議長 飯窪副委員長

【協議事項】

(1) 上半期収支報告について

① 上半期収支実績報告書

② 上半期監査報告書

・上半期収支実績、監査報告について原案のとおり承認し、第2回理事会に報告・承認を受けることとする。

(2) 第2回理事会提出議題について

・第2回理事会議案について原案のとおり承認し、第2回理事会に提案することとする。[報告事項]

(1) 令和4年度「知事とふるさとを語る

会」について

① 開催概要

② 出席者数(見込)

③ 役員・単位団体参加者数(見込)

・出席者数見込の数値を理事会までに更新し、当日は東京事務所長から説明を受けることとする。

(2) 令和4年度会議・行事予定

(3) その他

4 閉会(16時02分)

## ○第2回理事会

【日時】令和4年10月21日(金) 午後3時

【場所】上野精養軒 2階 藤の間

【出席者】役員46名

【司会】飯窪光隆 総務副委員長

1 開会(司会 総務副委員長)



4 議事 議長 清水喜彦

(1) 会務分担報告

・会長から令和4年度～5年度の会務分担を報告

(2) 各委員会報告

① 総務委員会

・飯窪副委員長から第2回、3回総務委員会の審議経過を報告

・第73回総会収支決算報告を事務局から説明後、総会費への操出額117万円について全会一致で承認された。

② 事業委員会(委員長 飯島登美夫)

・第2回、3回事業委員会の審議経過を報告

③ 広報委員会(委員長 山下昌彦)

・第2回広報委員会の審議経過を報告

④ 文化・スポーツ委員会(委員長 佐野公哉)

・V F甲府の天皇杯決勝応援観戦チケットの手配の模様を報告

⑤ ふるさと納税推進委員会(委員長 古谷誠)

・第1回ふるさと納税推進委員会(打合せ会)の審議経過を報告

(3) 上半期収支実績・監査報告

・上半期収支実績等について事務局から説明後、矢崎弘直会計及び志村昌也監事から「帳簿、帳票等の会計処理、事業執行について何れも適正に処理されていた」との監査報告を受け、質疑、意見等は特になく拍手で承認された。

(4) 知事とふるさとを語る会について

(山梨県東京事務所長 前島 斉様)

・開催内容の説明があり、原案のとおり承認された。

5 その他

・今後の行事予定

・山梨県・市町村のふるさと納税資料、信玄公祭り、身延町、NHK甲府放送局の各資料を説明

6 閉会 16時04分に閉会



## ○第3回広報委員会（新春号編集会議）

【日時】令和4年11月8日（火）18時00分

【場所】（株）UG都市建築会議室  
 【出席者】委員長・副委員長・委員3名・オブザーバー1名  
 1 秋麗号について（2022年10月1日発行）

発行部数 1100部（定期発送636部＋単位団体役員向け無料配布375部）

2 2023年新春号について  
 （1）誌面の構成案

○表紙写真 富士山又は県内の正月風景  
 ○年頭あいさつ  
 ・長崎幸太郎理事、清水喜彦会長

○特集  
 ○知事と語る会

○町村長との懇談会・エッジ会  
 ○年賀名刺広告（2022年実績96枚5頁）  
 ○リンケージインタビュー  
 ・篠原尚之氏（元財務省財務官）  
 ○トピックスやまなし（山梨県のページ）（3頁＋観光部1頁）



○ドクター望月の山梨トリビア②

○新連載企画「山梨から未来を創る」仮題  
 ・スタートアップ企業のニューリーダーご紹介  
 ○「富士の国」の話題から山日新聞社  
 ○パティイーンフォーメーション  
 ・寄稿6本  
 ・単位団体開催予定  
 ・山梨共修社募集広告

○連合会の動き  
 1 第2回理事会  
 2 委員会6本

○連合会日より、編集後記  
 ○がんばれヴァンフォーレ甲府  
 ○がんばれクインビーズ

○クリーンファイターズ山梨  
 ○広告 ①サントリ ②山梨県 ③サンリオ ④ホテル東京

（2）紙面割 スケジュール  
 3 ホームページの運営について

## ○第4回総務委員会

【日時】令和4年11月25日（金）16時00分

～17時08分

【場所】東京住友クラブ 会議室  
 【出席者】会長・委員長・委員7名、東京事務所1名  
 ○司会・副委員長 飯窪光隆  
 1 開会 副委員長 飯窪光隆

（2）第74回総会演目

・2023年2月14日開催の総務委員会までに決定し提案する。

## ○第4回事業委員会

【日時】令和4年11月14日（月）16時00分

～17時30分

【場所】株式会社内藤ハウス 会議室  
 【出席者】委員長・委員5名、やまなし観光推進機構2名、山梨県企業局2名（WEB参加）  
 1 開会  
 2 参加者紹介&自己紹介  
 3 前回議事録確認 委員長 飯島登美夫  
 4 議題  
 （1）第1回企画「米倉山 山梨県産グリーン水素見学ツアー」現地見学及び企業局打合せ報告  
 ①グリーン水素見学ツアー 内容詳細検討  
 動画（10分程度）、説明資料はバス内に用意する 企業局↓機構  
 ②行程及び予算説明  
 やまなし観光推進機構 糸井副部長  
 集合場所・新宿駅西



## ○第1回文化・スポーツ委員会

【日時】令和4年11月14日（月）14時30分

～16時00分

【場所】山梨県東京事務所会議室  
 【出席者】委員長・委員3名・事務局長

（1）新春賀詞交歓会  
 演目  
 ・特別なアトラクションはなし。乾杯後は会場の音響設備によりBGMを流す。



2 挨拶 会長 清水喜彦

・第8波が始まったとも言われ感染者数が増加傾向にありますが、知事と語る会、町村会との懇談会と対策を講じながら何とか通常の形で実施してきた。

・本日は年明けの賀詞交歓会開催について協議をお願いする。3年続けての中止は避けたいと考えているが慎重な議論をおねがしい。

3 議題 議長 中村委員長

【協議事項】

（1）令和5年新春賀詞交歓会について

①開催概要  
 ②次第（案）

③収支予算（案）

・12月12日時点の感染状況を見て原案どおり1月27日の開催を理事会に提案する  
 ・年末の感染状況を見て、実施の可否を総務委員会で決定↓会長に判断を一任

（2）役員・単位



口 9番出口 明治安田生命ビル付近

集合時間・出発30分前 募集時 名前及び携帯電話番号を確認

3番目の訪問場所↓決定「ルバイヤート」ワイナリー見学・試飲 丸藤葡萄酒工業  
 予算…351,295円（税込み）@8,782円

従来は参加料金7,000円で実施しており、極力この金額で実施できるよう、バス料金等の見直しを要請  
 募集チラシたたき台の作成  
 ③実施日の決定

↓候補日①2月21日（火）②3月8日（水）③3月9日（木）

※山梨からの参加も可能とする（但し、料金は正規の料金）

④申込み受付準備  
 申込み窓口…内藤ハウス（飯島）（石水）  
 ファックス…県人会連合会

（2）次回企画の検討

①企画のネーミングの確認  
 Cool Yamanashi Cool

① Yamanashi Cool  
 ②次回以降の企画  
 ・山梨訪問企画 ワインツーリズム+峡東地区世界農業遺産

・東京開催企画 ワイン、ウイスキー、日本酒等テイティング&即売会等  
 5 閉会（17時30分）

# Sanrio Puroland



サンリオピューロランドは東京都多摩市にある、ハローキティをはじめとした  
 サンリオのキャラクターに会うことができるテーマパークです。  
 全館屋内型の施設なので、雨の日も、暑い夏や寒い冬も安心して楽しめます。  
 華やかで本格的なライブショーを多数上演しており、  
 小さなお子様から大人までお楽しみいただける施設です。

新宿より約30分。場所は東京都多摩市、京王線・小田急線・多摩モノレール「多摩センター」駅です。

**交通アクセス**  
 詳しくはこちらのQRをご覧ください。

**電車でお越しの場合**  
 新宿より京王線特急本行行き利用 約30分  
 新百合ヶ丘から小田急線利用 約12分  
 横浜からJR横須線→橋本から京王線利用 約60分  
 立川から多摩モノレール利用 約23分

**車でお越しの場合**  
 中央自動車道・国立府中インターより約8km  
 東名高速道路・横浜町田インターより約19km  
 圏央道・相模原愛川インターより約18km

**営業時間・休業日**  
 日によって異なるため、  
 サンリオピューロランド  
 ホームページを  
 ご確認ください。

**ピューロランド公式アプリ**  
 ピューロランドの最新情報や、アトラクションの待ち時間などを  
 お届け！アプリ限定のおトク情報も♪

**公式SNSで楽しい情報もチェック！**  
 @purolandjp

**ピューロランド** puroland.jp  
 サンリオピューロランドアストロセンター  
 (9:30～17:00 休業日除く) **042-339-1111**

©2023 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN & © 著作権株式会社サンリオ

## 連合会だより

### 令和5年(2023年)新春賀詞交歓会のご案内

(新型コロナウイルス感染症拡大等により開催中止、開催方法を変更することがあります)

- 日時 令和5年1月27日(金) 18:00～20:00
- 会場 ホテル雅叙園東京 華つどい
- 参加者 来賓、県人会役員及び役員同伴者 約150名
- 開催形式 東京都のガイドラインを順守した会食形式(円卓6人)
- 会費 10,000円(銀行振込)
- 申込 案内状同封の出欠ハガキを1月13日(金)までに返送してください
- 入場 1月24日(火)までにQRコード付き入場券を郵送します(当日受付用)
- 問合せ 山梨県人会連合会事務局 email info@yamanashi-kr.com  
 電話(03)3256-3093 FAX(03)3256-3015

**Cool Yamanashi 「米倉山 山梨県産グリーン水素見学ツアー」**  
 (旧「やまなしカミングデー」事業) ~ワインや野菜、絶景温泉を周遊してやまなし再発見~

- 開催日 2023年3月8日(水) 募集人数:40名 参加料:8,000円
- 申込 各单位団体代表者あて又は下記に申込用紙を送信してください
- FAX 山梨県人会連合会事務局 03-3256-3015
- Mail 飯島宛 ti1951@naitohouse.co.jp

※お申し込み後一週間以内にご旅行代金を下記口座へお振込みください。  
 振込口座 山梨中央銀行 東京支店(普通) 427634 山梨県人会連合会  
 山梨県人会連合会 事業委員会 委員長 飯島登美夫

### 今後開催予定の会合・行事等 2022年12月23日現在

月日	曜日	時間	行事・会議名	会場
1月27日	金	18:00～	新春賀詞交歓会	ホテル雅叙園東京
2月14日	火	15:00～	第5回 総務委員会	東京住友クラブ
未定		17:30～	単位団体代表者会議	未定
3月24日	金	15:00～	第6回 総務委員会	東京住友クラブ
4月中旬		15:00～	令和5年度 予算会議	未定
5月中旬		15:00～	令和5年度 第1回総務委員会	東京住友クラブ
5月下旬		15:00～	令和5年度 第1回理事会	上野精養軒
6月4日	日	11:30～	第74回 定期総会	京王プラザホテル

**編集後記**

◇令和4年は北京オリンピックで明けカールWCで暮れました。また我がV甲府の天皇杯獲得という快事もあり、日本・山梨の若者たちの躍動が目立つ1年でありました。一方ウクライナ戦争の勃発・世界的なインフレの進行など政治経済面では暗い出来事の多い年でもありました。

令和5年は果たしてどんな年になることでしょうか？何はともあれ良いことばかりの年となつてほしいものだと思います。

◇今回の注目・甲州人は元財務官の篠原さんです。長く国の要職に就かれその明晰な頭脳で知られています。が実はざつぱらんで飾らないお人柄、その自然体こそが様々な困難を克服する原動力だったのだと痛感致しました。

◇ドクター望月の筆は快調。戦国時代から江戸時代にかけて甲州医療は最前線にありました。我々も今日誇りに思うと同時に少しは見習いたいものだと思います。

◇新連載は「スタートアップする若者たち」山梨から未来を創る」です。起業に励んでいる山梨の若者たちをご紹介していくシリーズです。是非皆様からの熱い声援をお願いしたいと思ひます。(山下)

